

令和 7 年度 学校評価 中間評価

保護者評価 児童評価 令和 7 年 7 月 1 0 日～1 7 日

教職員評価 令和 7 年 8 月 2 1 日～2 7 日

## グラフ

保護者回答・職員回答・児童回答について、同一主旨の設問・回答を同一ページに掲載

児童の回答について、学年や学団等で大きく差のあるものは別々にグラフ化して比較

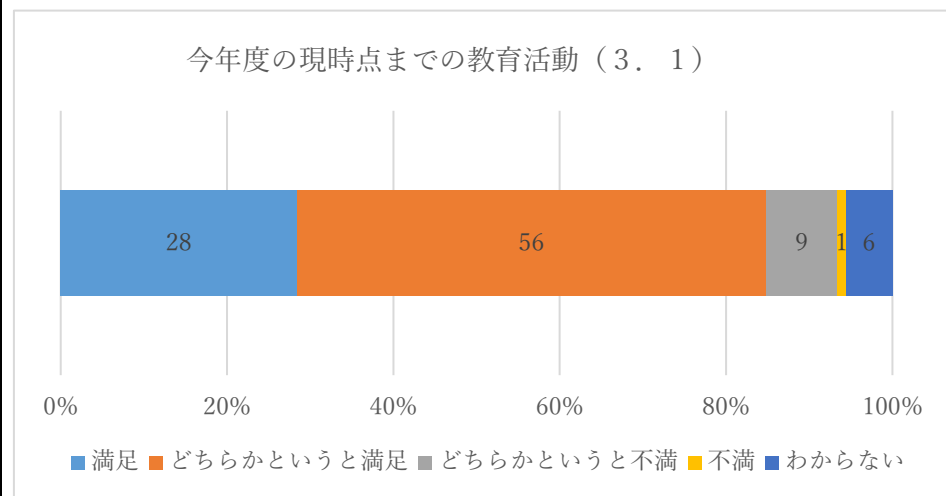
児童の回答について、学年や学団等で大きな差の見られないものはまとめてグラフ化

## スコア

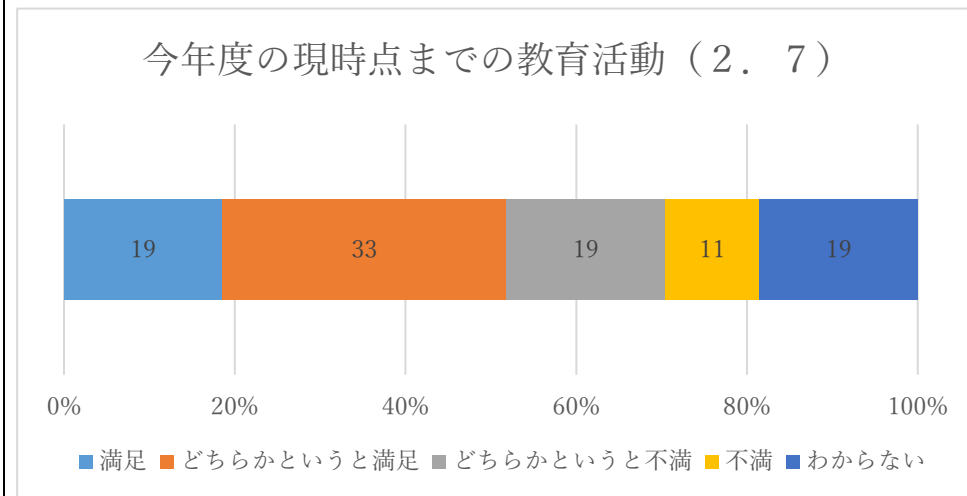
各項目について、「わからない」を除いた回答を点数化。4 点満点とし、3. 2 ポイント（8 割）以上で目標達成とする。

## 教育活動全般

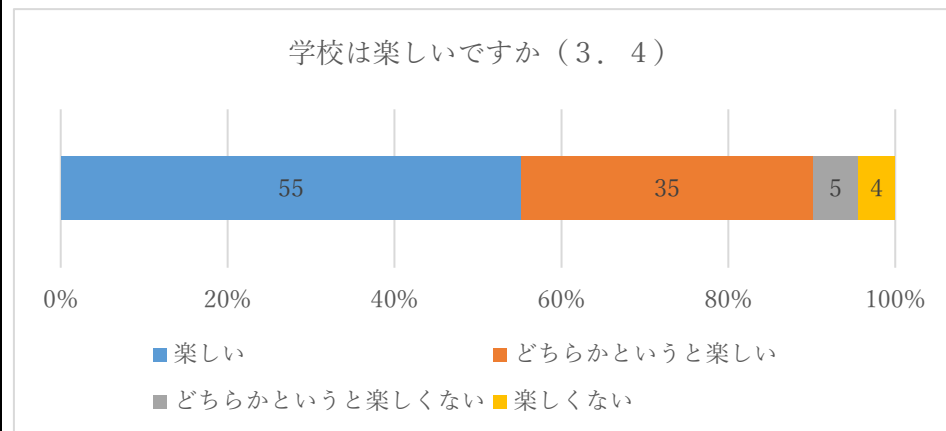
保護者 今年度の現時点までの教育活動に満足していますか



職員 今年度の現時点までの教育活動に満足していますか



児童 学校は楽しいですか

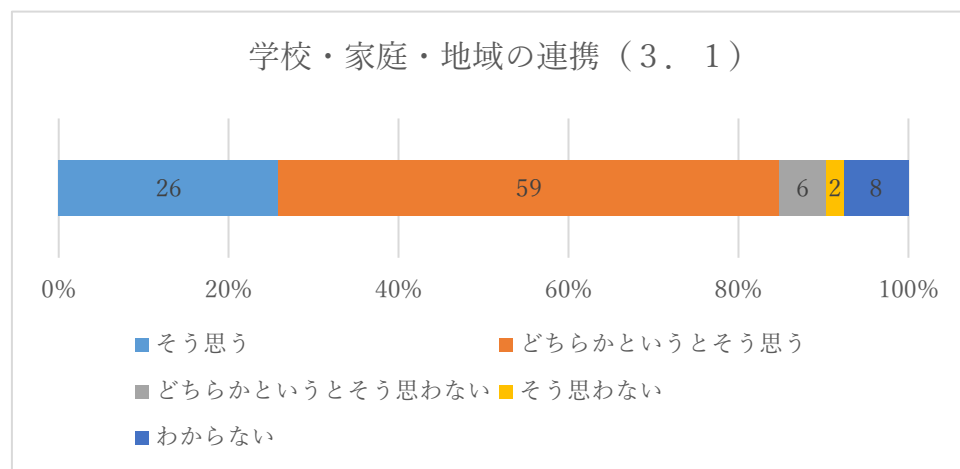


考察

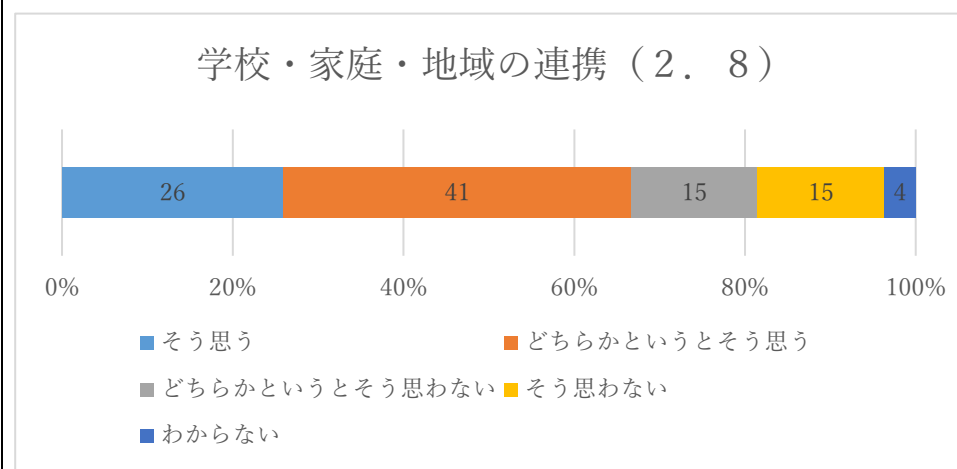
保護者の満足度と児童の学校に対する肯定的評価はほぼ一致。  
「たのしくない」と回答している児童への理解と支援が必要。  
対して、職員の満足度が2. 7と、低い評価となっている。職員がなぜ満足とならないかを分析するとともに、保護者と児童がなぜ満足と回答しているかを分析する必要がある。児童・保護者の満足度を上げることで、職員の満足度も上昇すると考える

## 地域との連携 目指す児童像

保護者 学校は、家庭・地域と連携して学校運営を行っていると思いますか



職員 学校は、家庭・地域と連携して学校運営を行っていると思いますか

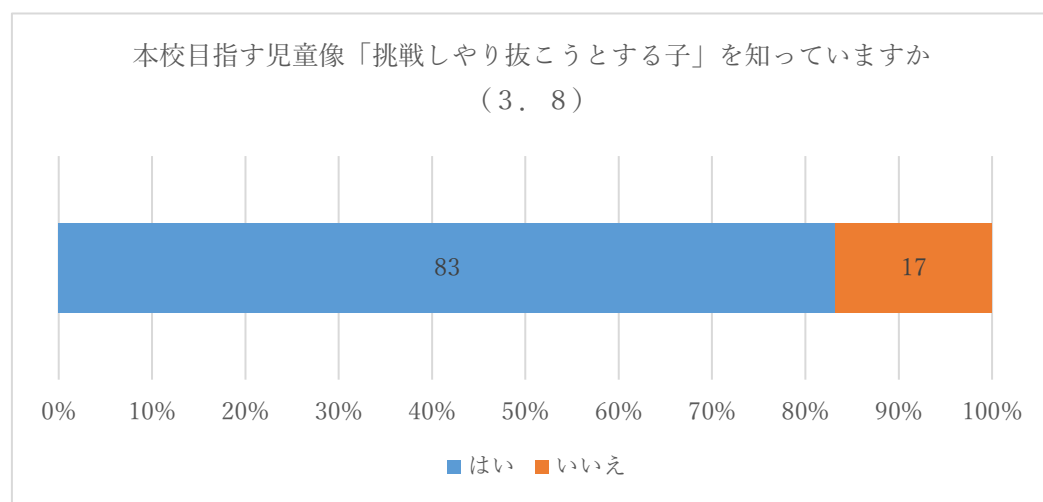


## 考察

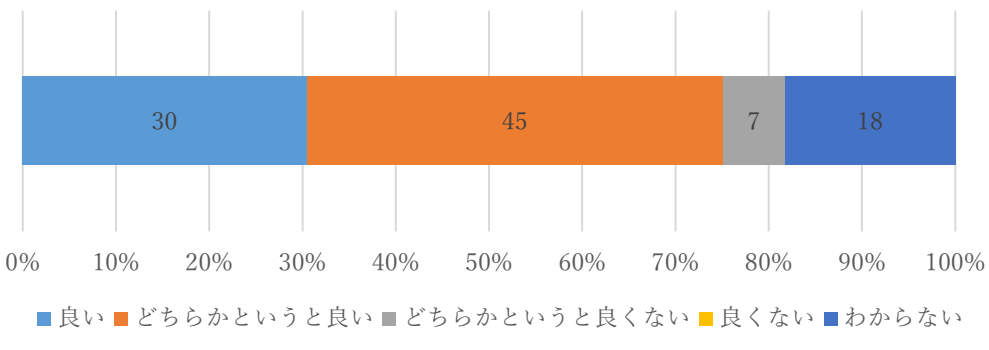
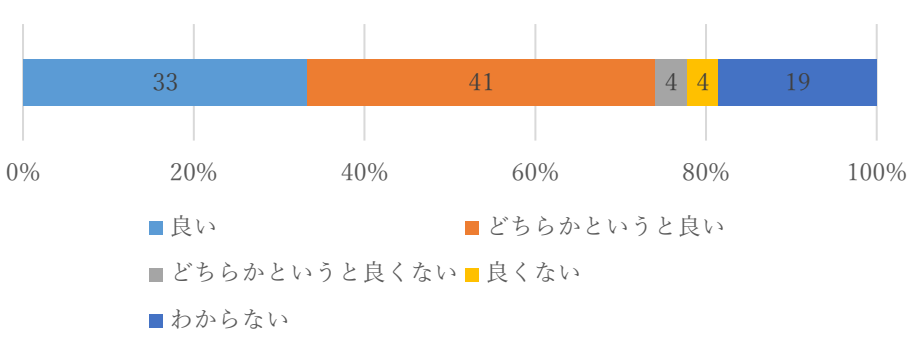
今年度、PTA 本部が解体したという事実がある中、保護者回答は高水準を維持している。地域学校協働活動をより一層推進していくことで、さらに評価が向上し、学校に協力する保護者が増加するものと考ええる。

今後も生活科や総合的な学習の時間に限らず、家庭や地域の助力を得られるよう様々な活動を進めていきたい。

保護者 本校の目指す児童の姿＝「挑戦しやりぬこうとする子」を知っていますか



教育課程の周知

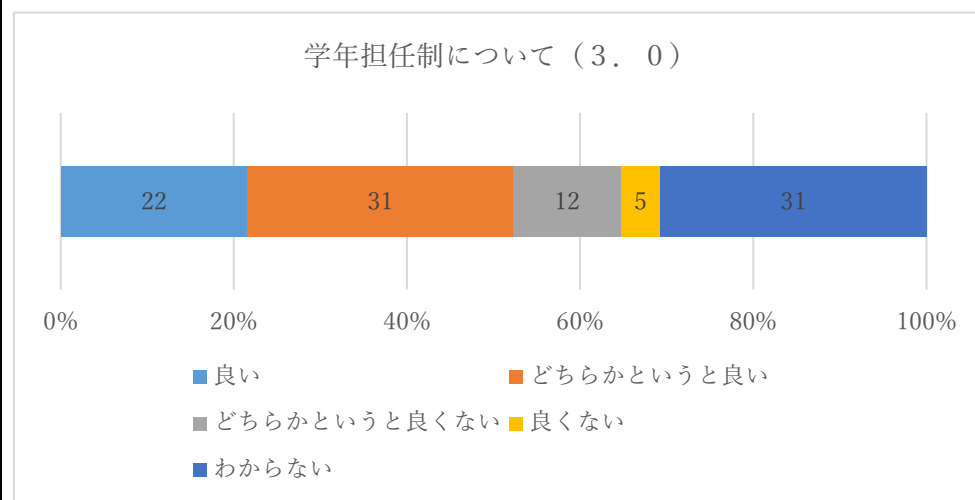
<p>保護者 学校教育目標や教育課程について、「教育ミニ集会」を通して皆さんにお知らせすることについて、どう思いますか</p> <p>グラフ 学校教育目標や教育課程について、「教育ミニ集会」でお知らせすること（3. 2）</p>  <table border="1"><thead><tr><th>評価</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>良い</td><td>30</td></tr><tr><td>どちらかというの良い</td><td>45</td></tr><tr><td>どちらかというの良くない</td><td>7</td></tr><tr><td>良くない</td><td>0</td></tr><tr><td>わからない</td><td>18</td></tr></tbody></table>	評価	割合	良い	30	どちらかというの良い	45	どちらかというの良くない	7	良くない	0	わからない	18	<p>職員 学校教育目標や教育課程について、「教育ミニ集会」を通して保護者にお知らせすることについて、どう思いますか</p> <p>教育目標や教育課程について「教育ミニ集会」でお知らせすること（3. 2）</p>  <table border="1"><thead><tr><th>評価</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>良い</td><td>33</td></tr><tr><td>どちらかというの良い</td><td>41</td></tr><tr><td>どちらかというの良くない</td><td>4</td></tr><tr><td>良くない</td><td>4</td></tr><tr><td>わからない</td><td>19</td></tr></tbody></table>	評価	割合	良い	33	どちらかというの良い	41	どちらかというの良くない	4	良くない	4	わからない	19
評価	割合																								
良い	30																								
どちらかというの良い	45																								
どちらかというの良くない	7																								
良くない	0																								
わからない	18																								
評価	割合																								
良い	33																								
どちらかというの良い	41																								
どちらかというの良くない	4																								
良くない	4																								
わからない	19																								

考察

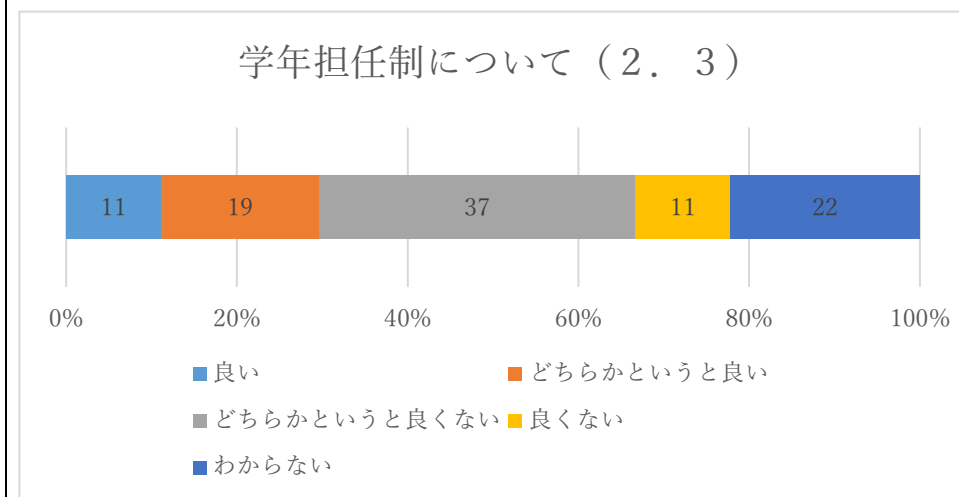
保護者、職員ともに高評価となっているが、実際ミニ集会への参加人数は極めて少ない。ミニ集会の意義や必要性をさらに周知し、地域学校協働で教育を行っていく形をより強固なものにしたい。そうすることにより設問2の「学校・家庭・地域の連携」もさらに上がってくると考える。

## 学年担任制①

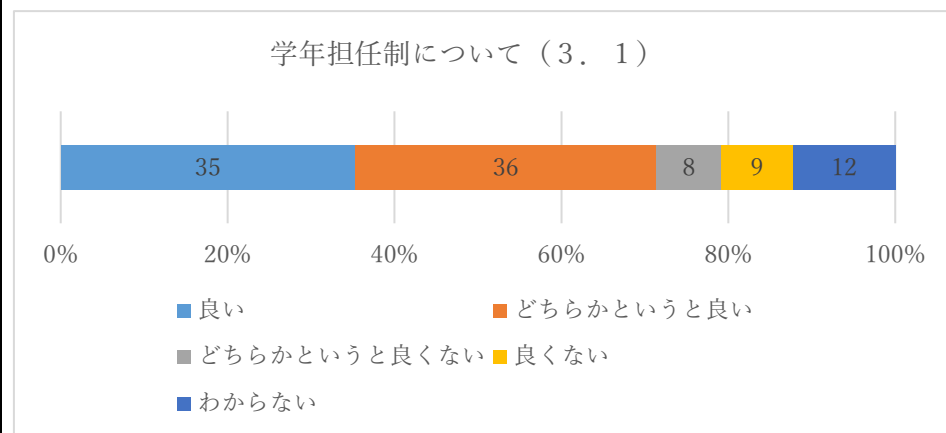
**保護者** 4年以上で実施している、ひとつのクラスに複数の職員が担任として関わる「学年担任制」について、どう思いますか。



**職員** 学年担任制についてどう思いますか



**児童** 「学年担任制」として、ひとつのクラスに学年の先生全員が関わることについてどう思いますか



## 考察

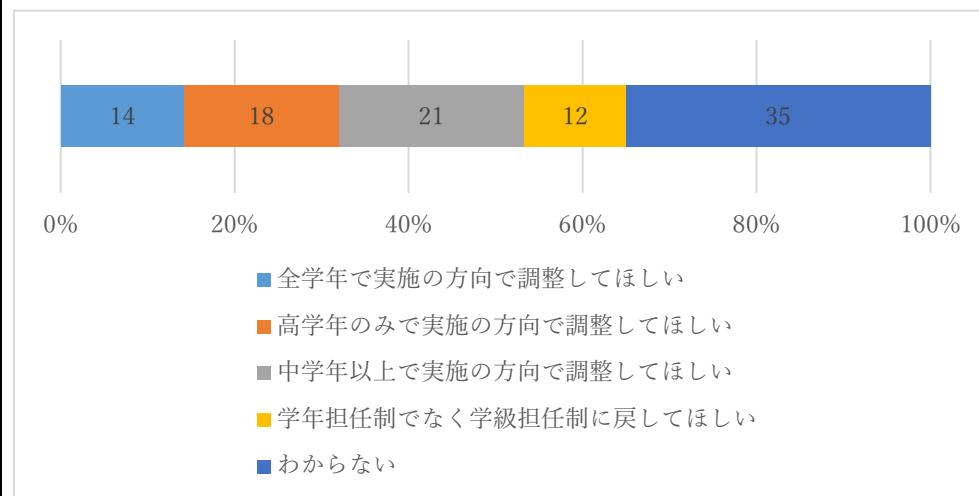
職員の評価が低く出ているのは、慣れないシステムにより、現状では職員の負担感が大きく、戸惑いも多いからであると考えられる。

対して、児童・保護者の評価は高く、学年担任制の良さを実感できているものと考えられる。次の設問（今後の学年担任制の持ち方）でも、「わからない」が33%あるものの、「学級担任制に戻してほしい」という回答は12%と非常に少数である。

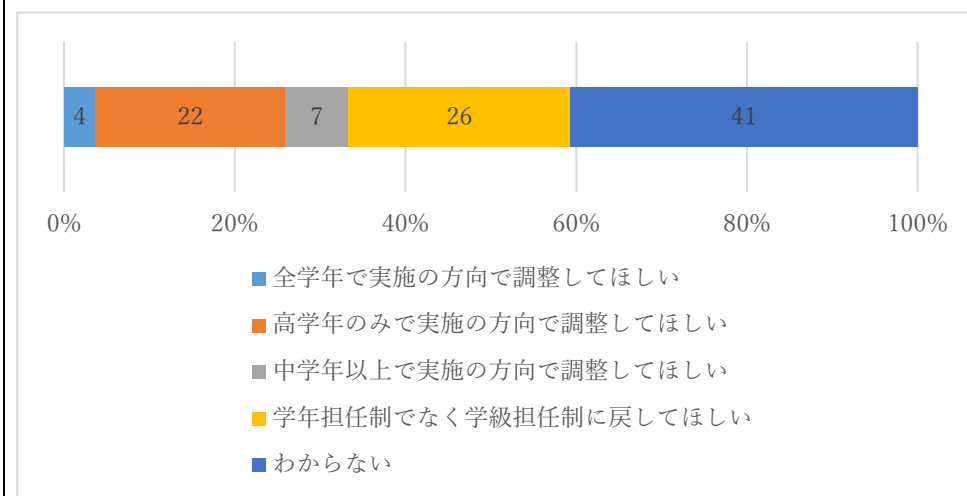
今後、より良い取り組み方法を模索し、学年担任制の良さを互いに実感できる取り組みにしていきたい。

## 学年担任制②

保護者 今後の学年担任制の取り組みについて

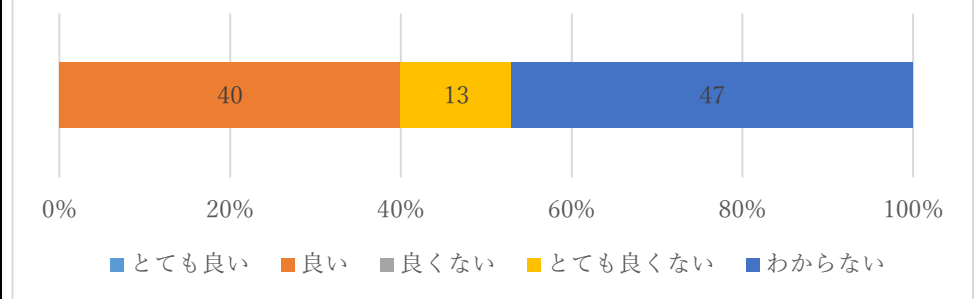


職員 今後の学年担任制の取り組みについて

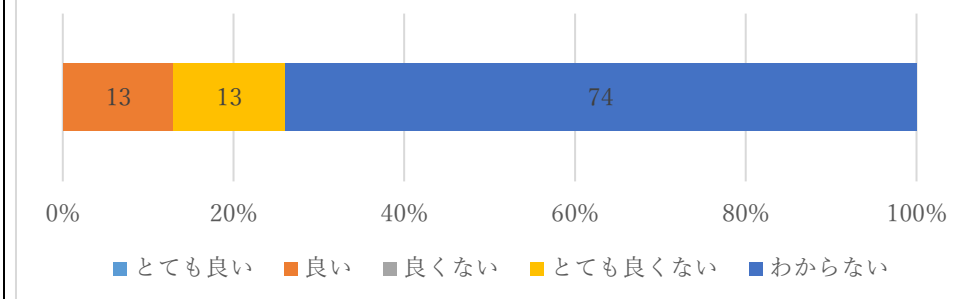


## 学年担任制アップデートアンケート結果より

学年担任制は教師にとって良い取り組みとなっているか  
(2. 5)



学年担任制は児童にとって良い取り組みとなっているか  
(2. 0)

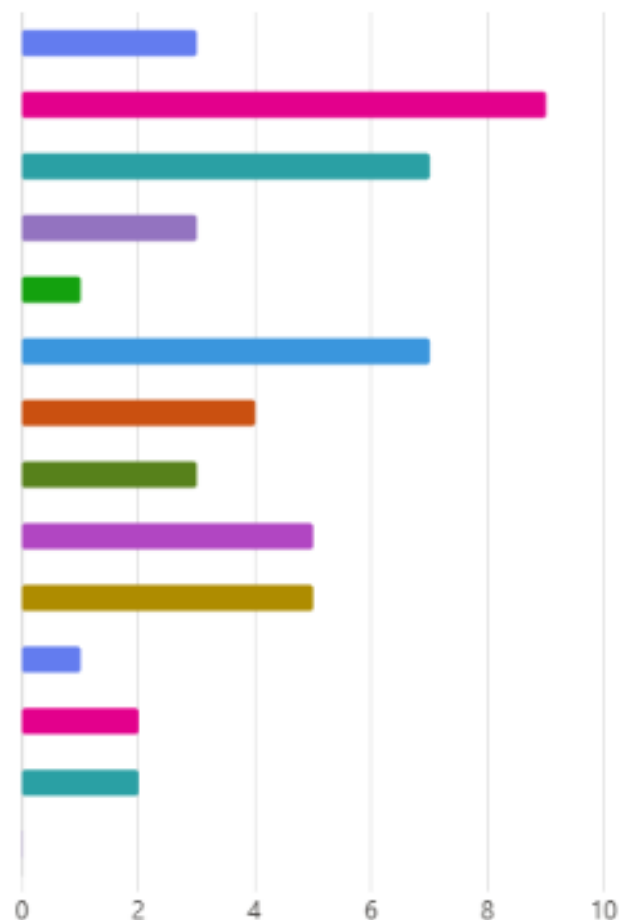


岩佐先生が実施したアップデートアンケートでは「わからない」が教師にとって47%、児童にとって74%と、高い数値を占めていた。そこから8月実施の学校評価アンケートでは「わからない」22%と、大きく減少しているものの、スコアはやや下降気味となっている。負担感や初めての取り組みへの戸惑いが多く感じられるが、前述の通り、児童保護者は一定程度の良さを感じていることから、より良いものとなるよう、引き続き実施し、より良い実践方法を検討していきたい。

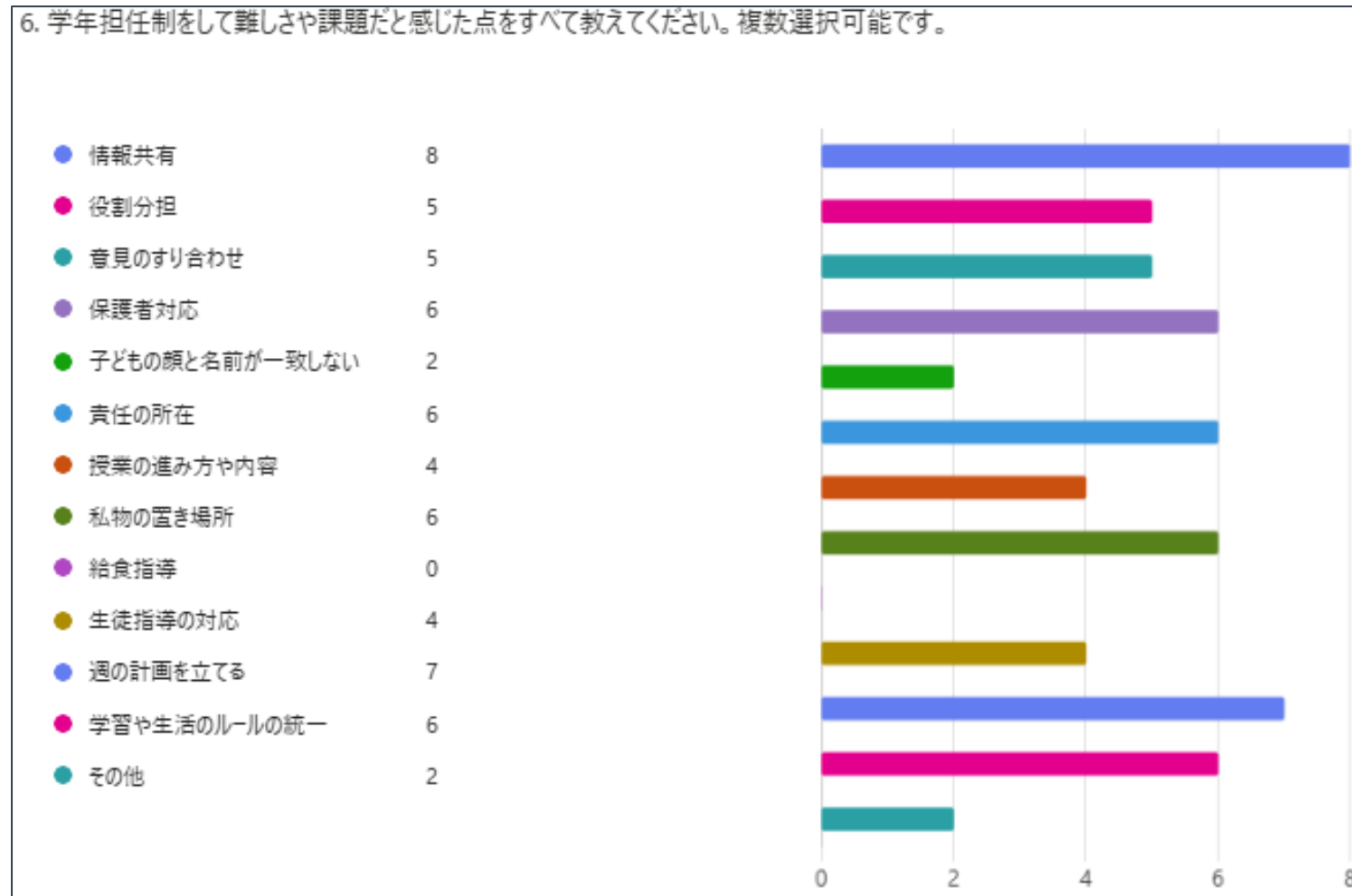
## 教職員 学年担任制を実施して感じたメリット

5. 学年担任制を導入して感じた「メリット」をすべて選んでください。  
複数選択可能です。

- 学年で指導や支援の方針をそろえやすくなった 3
- 学年全体で児童を把握しやすくなった 9
- 児童対応を一人で抱え込まず、学年で共有できるようになった 7
- 指導や学級経営の相談がしやすくなった 3
- 行事や学年活動の準備・実施が分担できて効率的だった 1
- 情報共有が増え、学年内のコミュニケーションが活発になった 7
- 教育的な学年内の一貫性（例：指導・ルール・声かけなど）が高まった 4
- 個人の得意分野を生かした分担ができるようになった 3
- 学年内でお互いに支え合える安心感がある 5
- 多様な視点で児童を見ることができるようになった 5
- 学級内では気づきにくい児童の様子を他担任から知ることができた 1
- 担任としての負担やプレッシャーが軽減されたと感じる 2
- 学年全体の子どもたちと関わる楽しさを感じている 2
- その他 0



## 教職員 学年担任制難しさや課題と感ずること



メリットとして「学年内の方針や学年全体の足並みを揃えやすくなった。」多くの児童と関われることで「生徒指導がしやすくなった。」と感じられる反面、そのために係る時間や労力に課題を感じる職員が多くいることがわかった。4～6月は、学年の把握に労力がかかるが、学年会や戦略会議等、情報交換の場を積極的・効果的に設け、学年実態の把握に努めていきたい。



学級担任制 保護者の意見及び校長からの回答

学年担任制のとりくみについての感想や意見をご記入ください。	
一人の先生にみて欲しいです。	そのように感じられるお気持ちはよくわかります。今までと同じことを望まれると思いますが、これからの学校ではチームで取り組むという体制が重要視されていますので、少しずつ説明をしていきたいと思っています。
まだ1年生なのでわかりませんが、高学年からの実施が適当ではないかと考えています。理由は、4年生くらいまでは、感情の言語化が苦手な生徒がいたり、相手への共感力が低く、冗談のつもりが相手にはいじめだと思ってしまう行動をとる場合が考えられるからです。 高学年以降は成長に差があれど、心の社会性も発達するので良いのではないかと思います	様々なご意見があるかと思います。また、このことには正解はないと考えています。多様な子供たちが増える中で、教員がチームとなって担当し、個別最適な状況をいかに創り出すかが、これからの課題ですので、状況を様々に確認しながらいきたいと思っています。既に、前任校では1年生からチーム担任制となり心配されるようなことは発生せずおりました。情報共有と共通理解を図りながらすすめたいと思っています。
中学校進学に向け、様々な先生と触れ合う機会があるのは良いと思います。何か相談したいときの窓口が分かりづらかったり、先生によって仕事に偏りが出たりしなければ良いのではないかと思います。	ご心配されている先生による偏りは、学校としても課題であると考えています。今までは学級担任制だったために、その点についててこ入れをすることが難しい状況でした。チーム担任により偏りを無くしていくことにつながると考えています。
学年担任制で学級の担任を設けない事によって、娘は誰に頼ったらいいのかの、困った時の相談先が無くなると思う。 今年度担任制の子達で、意見できる子は構わないが意見できない子が困ってないかを、十分調査する必要があると思う。 これは、親御さんなど子供が最も信頼している人に調査してもらう必要もあると思う。(学校でゆっくり書けないなども考慮して本心をしっかり聞き出してほしい) また、学年担任生のメリットを感じていないのにも関わらず、何かしらのメリットを示さなければならないのは、問いとして違うと思います。	ご心配されているように、表現する力によって子どもが先生とのコミュニケーションがとれないのではないかとということ、お気持ちはよくわかります。先生の側としても、チーム担任の初期は、一人一人の子どもの把握に相当な力を注ぐことになります。その中で先生も子どもも新しい体制に慣れていくということが、今までの実績に見られます。 ご指摘いただいているように、親御さんを通しての調査というのも一つの方法として預らせていただきたいと思います。 前任校や周辺市での実施状況の調査からは、子どもの評価が一番高く、次ぎに教師、保護者の評価が一番低いという結果は得られています。情報を公開しながら進めていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

1年生については、従来通り学級担任制で安心しました。1年生は学校自体に慣れていない、また親へ伝える力も未熟なので、学級担任制でないと親子共に混乱すると思います。	1年生の学級担任制についての安心のお気持ち理解できます。1年生の教育活動は幼稚園・保育園・こども園との接続が強く求められています。実は、幼児教育の中でもチーム担任制は取り入れられて効果を上げている実態があります。周囲の保育園幼稚園の園長先生とお話すると、学校との連携の中でチーム制を根付かせていきたいとお話を伺うこともあります。様々な角度から子供たちが不安を持たない形で、よりよい道を探っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。
わかりません	今後ともよろしくお願いいたします。
いろいろな視点からみていただけてとても良いと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
将来の子供達が生きていく上で必要な力を育てるために、やっていることなのでどんどん良いことを取り入れてやってもらいたいとおもいます。	ありがとうございます。21世紀後半の少子高齢化社会、外国人との共存社会を生き抜くためには、150年続いた義務教育の良さを活かしつつ、変えていくところを変えていく努力をしていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。
沢山の教育との触れ合いは増えるが、先生たちの情報共有が難しいところが不安	ご心配の先生の情報共有については、課題であると考えています。そのために今年度は、木曜日の6時間目を廃止して情報共有の時間を確保しました。これは、文科省も進めている時間割の工夫の一つです。状況を把握しながら、情報共有に齟齬が出ないようにしていきたいと思います。
先生との相性もあるのでメリットもあると思うが、実際我が子はやっていないのでわからないです。	今後ともよろしくお願いいたします。
まだ判断が難しいかと。	今後ともよろしくお願いいたします。
先生のなり手等、人数が減ってきているので、学校のあり方や方針を変えていかなければいけないと思うので、昔とは変わっていくのは仕方ないと思う。 しかし、これで良いのかどうかというのは、判断がしづらいです。	おっしゃる通りです。変えていくことは必要です。しかし、どのように変えるとよいか、その正解はありません。ただ、学年担任制については、全国的にも導入が進み始め、前任校でもいち早く取り入れて見ましたが、メリットの方が大きいことは事実です。デメリットをどう解消するかは、知恵を出し合っていくしかありませんので、よろしくお願いします。
学年担任性の学年ではないが、メリットとデメリットのバランス、トレードオフの関係について、学校側の評価を知りたいです。	今年度の様子を評価した上で、今後の方針としてお示ししていきたいと思います。

<p>担任が2人以上になることで、児童に緊張と緩和が生まれて、いい方向に転べばいいと思います。</p>	<p>そのような方向に進めるように努力していきたいと思います。</p>
<p>まだ3年生のためわからないということしか言えないが、ただ子供に合う合わないが先生でもあるため、合う先生と巡り合えば飛躍的に自分が変わるチャンスとなるがそうでない場合、ただ学校が嫌いになってしまう不安要素しかない。</p> <p>そのため、消去法となるが色んな先生とマッチングさせて自分の良さを引き出せる形を親としては取ってもらいたい。</p>	<p>おっしゃる通りで、先生と子どもも人と人のために、相性があることは事実です。そのために一人で1年間対応しつづける方法よりも、複数の先生との複数の相性の中で生きる力を身に付けていけるようにしたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>学年担任制が行われている学年の保護者の方々からどんな意見が出たのかを公表してほしいと思います。</p>	<p>この結果を参照してみてください。</p>
<p>いつも丁寧な関わりをして頂きありがとうございます。</p> <p>学年担任制の取り組みについては、子ども自身もその良さがしっかり理解出来る年齢になってからでも良いのではないかと思います。</p> <p>ただ、富勢中を含む近隣の中学では学年担任制を取り入れているのでしょうか。やっていないとなると小学校で行なうメリットはあまり活かせないと感じます。</p>	<p>低学年からの取り組みについては前述の通りです。中学校では元々教科担任制であるところに、学年担任制を取り入れる学校は増えてきています。若手の増加とベテランと若手の力量の差、教員の志望者減による人員の確保など、様々な子供たちにとってはマイナス要因を吸収する手段として取り入れようとする方向性は見られます。</p> <p>私は、マイナスを吸収する方策ではなく、子供たちにとって新しい世界を広げる方向で制度設計をしていきたいと考えております。</p>
<p>学年担任制ではないのですが、面談などの場合はどのように決めているのでしょうか。保護者が先生の希望ができると聞きましたが偏ることはないのでしょうか。トラブルや相談をした場合、全先生に共有してもらえるのでしょうか。</p>	<p>子どもたちの情報共有については、学年主任を中心に共有されていると感じています。面談については、保護者の時間と教員の時間に合わせて担当を決めて対応をしています。前任校では複数の先生との面談にも対応をしていました。</p>
<p>3年生なので、まだ学年担任制は始まっていませんが、そういう環境での学びが始まったら、子ども達はそれぞれ自分が生きやすいように、その都度選択して、柔軟に生活していけると思います。</p> <p>先生方の負担は大きくないのかな？と気になります。先生方に余裕がないと、子どものSOS等に気付けないと思うので、子ども達の良い環境＝先生方にとっても良い環境であってほしいと思います。</p>	<p>「子供たちはそれぞれ自分が生きやすいように、その都度選択して」というご意見ありがとうございます。このことが、どの子供たちにもできるようにしていく力をつけていくことが大切だと考えています。</p> <p>環境を創らなければ力はずきません。今後ともよろしくお願いいたします。</p>

<p>娘は精神的に不安定になってしまうことがあります。また、今後は女の子特有の友達関係の悩みが出てくるのではないかと考えています。</p> <p>そんな時に、誰に頼ったらいいかわからない状況では心配です。</p> <p>「誰に相談してもいい」と言われても、それが出来るタイプではないので、小学生のうちから学年担任制にして欲しくないと思います。</p>	<p>子ども一人一人の性格によって、体制との相性があるというご意見ありがとうございます。現在、このようなチーム担任制や自分から選んで行くという方法への変更に至るベースには、発達心理学の知見が大きく活かされていることがあります。</p> <p>環境の中に入ることで、少しずつ力がついていきます。また、教師側としては一人一人の違いに丁寧に対応するきめ細やかさが大切です。そこは教師の側の学びで子どもの不安感を払拭していきたいと考えています。</p>
先生同士の情報共有が出来ていない気がする	ご心配のことがないようにして参ります。
早いうちから色々な先生(大人)方に子供を見ていただける事はいい事だと感じる。一方で、低学年では学校生活に不安を感じながら登校するお子さんもいると思うので、低学年は固定した担任とした方がいいのではないかと考えています。	そのようなお考えも多くあることは存じています。今も低学年から複数の先生と関係するような授業を取り入れて、子どもたちの人間関係を広めていけるようにしております。前述した発達心理学の知見に学びながら、子どもにとって生活しやすい空間を創っていくために、チームで取り組んでいきたいと考えています。
まだ学年担任制の学年ではないため、よくわかりません。	今後ともよろしくお願いいたします。
3年生ではまだ自分で考えて行動する力が足りず、困難時には先生や大人を頼っている年齢なので信頼度が築きやすい学級担任制が好ましいと思います。	ご心配のことはよくわかります。前述しましたように、環境が子どもの力を創っていきます。ある学年からという安心感はあるかもしれませんが、子どもは小さな頃から自分で選択して、自らの道を拓いていく力を持っています。その力をいかに引き出すかという教育環境がこれからは大切だと考えています。ご協力をよろしくお願いします。
学年担任制と言いながら子供の話を聞くとかなり曖昧 最初に週に2、3日ずつ交代と聞いていたが実際はめちゃくちゃだそうで、子供も良くわからないと言っていた	4年生は二人で2クラスを担当する体制でおります。先生たちも様々な工夫をしながらよりよい方法を考えておりますので、同じようなスパンで交代するという形ではなく、二人で2クラスを見ていくという体制で努力をしていますので、よろしくお願いします。
先生が一人一人がどんな子なのか、どう学校生活をすごしているかなど把握するのは難しいのではと思い、担任の先生に相談しにくい	先生同士の情報共有と、それぞれの先生から見た子どもの姿や、様々な場での子どもの教師の会話が大切になると思います。努力していきたいと考えていますのでよろしくお願いします。

<p>学年担任制にした事により、問題がある子がこの先生なら言う事を聞く等…は耳にしますが、それについてのメリットは何も感じません。</p> <p>それに対して、問題行動がある児童のフォローは真面目に授業を受けてる児童からしたら迷惑であり、それについて先生自身が他の先生にフォロー等、SOS を出せていないのでは？と疑問に思います。</p> <p>教科担任制においても、これは言える事です。</p> <p>学年が上がるにつれて、担任の存在は少なからず大きいのでは？と思います。</p> <p>担任がクラスを統一出来ないようであれば、そのクラスに補助を入れるなどの手段で済みますが、学年担任制となると補助の先生も日によって変えなければクラスはまともまらないのかも？と思うと、現場に立たれている先生方の気苦労や年度はじめに多くの児童の名前を覚えねばならない等、学年担任制はあまり良く思えません。</p> <p>それなら、その労力を今まであったようなクラブに費やして欲しいです。</p> <p>また、他県の知人のお子様の通知表を見せてもらったのですが、我が校は前期に書かれていない箇所があったり、簡素化しすぎなのでは？普段の生活が見えないからこそ、今年度から外部にクラブ活動を任せているので、通知表は丁寧にたくさんの言葉がある事を願っています。</p>	<p>学年担任制やチーム担任という形への移行のベースになっていることとして、子どもたちの多様化という社会現象があります。問題行動と言われている行動は、そういう行動をとってしまう子どもの側から見てみると、必然性があり、その子の見方考え方に合わせてあげることによって、問題行動と言われてしまう行動が無くなるということがわかってきています。</p> <p>学年担任制にすることで、SOS を共有しあい、子どもにとってどのような学習空間や生活空間を見だし、そこにルールを創っていくか、ということができるようになります。</p> <p>全国的に教職員の数は逼迫している状況です。今までの仕組みからみんなで見える仕組みに変えながら、子供たちの社会を形成していくことが大切だと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いします。</p> <p>通知表については、その内容を充実させるよりも、面談の内容や回数を充実させることが適切かと考えております。是非、学年の先生方と話をしていただけると幸いです。</p>
<p>生徒の学力が上がれば何も言うことはない</p>	<p>学力については、点数として見える認知学力と、点数とならない非認知学力という二つがあります。どちらも向上させていきたいと考えますが、非認知学力（挑戦する、やりぬく）という力を向上に努めていきたいと考えています。</p>
<p>何かあったときにどちらの先生に聞けばいいかわからない場合がある。</p>	<p>だんだん慣れていけるようにしていきたいと思います。</p>
<p>日々先生方にはとてもお世話になっています。個人的な意見ですが、先生が2人いるとどうしてもどちらかの先生の方が安心できる、ベテランだと思う先生に相談事が言ってしまう、担任と副担任、という構図に見えてしまいました。また、日替わりなのか週替わりなのか、子供もあまり把握しておらず、親としてもどちらの先生だったのか、気になるところです。ただ、学校での様子は良く見てもらえているようでしたので、引き続きよろしくお願い致します。</p>	<p>様々な状況があるかと思います。子供たちの様子を複数の目で見ていきたいと思います。</p>

初めは不安でしたが、複数の先生にみてもらえて、いろいろな面でメリットがあると思います。	今後ともよろしく願いいたします。メリットを感じてくださる保護者が増えるように努力して参ります。
お友達とのトラブルがあり、担任ではない先生から聞き取りや連絡となり、担任が関わることもなく…先生が悪いわけではないですが、2チームに分かれての担任制だと微妙だなと感じました。	学年主任がチーフとして担当したケースかと思います。学年全体で対応するという姿勢だにご理解いただきたいと思います。
実際のとりくみについてどのような効果が出ているのか分からない。四年生の子供からの聞き取りでは判断できない。子供一人一人に細かく目が届いていないのではないかなどデメリットなら意見は耳にするが、メリットに関してはあまり実感できていない。	これからの様子についても、見ていただき、改善点が具体的に見えたら一緒に考えていきたいと思いますので、よろしくお願いします。
子供は抵抗なく受け入れて、順応している様子が見られます	今後ともよろしく願いいたします。
本人は先生が変わって面白いようなのでこのまま継続で良いと思います	今後ともよろしく願いいたします。
男女2人の先生が担任というところは良いと思う。	今後ともよろしく願いいたします。
転入生だったため、知っている先生がほとんどいない中、学年担任制で3名の先生方にお世話になり、親としても知っている先生、娘を見てくれている先生が1人ではないというところが心強く安心にもなりました。	転校してきたお子さんにとってプラスに働いていることはうれしく感じます。今後もしいろいろあるかと思いますが、よろしくお願いします。
様々な先生と触れ合い、先生それぞれの違った視点で子どもをみてもらうことができるのはとても良いと思います。 学年全体の生徒をみていかななくてはならないので先生方の負担も多々あるとは思いますが、学年担任制は子どもたちにとっても良いと思いました。	学校として意図している点を評価いただきありがとうございます。様々なことがあると思いますので、連携して頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。
様々な先生との関わりが持てる事はいいと思います。 先生側がきちんと共有出来ているのか、大変でないのかが少し心配。	大きく変わることですので、大変な面はあります。子どもと教師が一体となっていきたいと思います。
特に困っている様子はみられないので、問題ないと思います。	今後ともよろしくお願いします。
複数の先生に担当していただく事により、いろんな先生と関わり合えて良いと思います。	今後ともよろしくお願いします。
いろいろな視点からこどもを見てもらえる	今後ともよろしくお願いします。
学年担任となっても、授業参観でもいつも同じ先生で担任はある程度決まった先生のように見えます。	ありがとうございます。いろいろな見え方があることが学びになります。

いままでの1クラス1担任がいいのかなとか。 クラスごとの色や主張があった方が競争心が産まれて良い様な気がします。	今までのクラス対抗の意識の良さはわかります。今後はSDG's的な見方・考え方が必要になると思いますので、よろしくお願いします。
色々な先生方と関わりができるので良いとは思いますが…子どもも親も誰に相談していいかわからない時がある。	相談先として受け入れられるように、担任からの発信を心がけていきたいと思います。
学年担任制になったばかりなのでまだなんとも言えませんが、子供からは特に不満の声ありません。ただ、親としては困った時にどの先生に相談したら良いか迷ってしまいます。	どの先生にご相談いただいても構いませんし、迷う場合は学年主任に相談していただきたいと思います。
自分のクラスの担任の先生という安心感、頼りになる存在、身近に感じる存在という感じは薄れる気がします。	今後の人間関係が適切な距離で安心感につながるようにしていきたいと思います。
学年担任制子どもが楽しんでいるようなのでいいと思います。	今後ともよろしくお願いします。
こども自身はとまどいなく対応し、色々な先生と接することのメリットが大きいように思う。	今後ともよろしくお願いします。
友達とのトラブルがあった際、相談しやすい先生に言うようにと説明はうけているが実際その先生が現場にいない状況だった場合相談しづらいし、トラブル後のフォローでいつも同じ先生が見ててくれる方が少しの変化や空気感など気づいてくれやすいのではと思う。うちは、すまいるの先生がサポートしてくれたので大きなトラブルには発展していないが、学年担任制だけであったら不安。	特別支援学級の先生との連携もしっかりとしていきますので、なにかご不安なことがありましたら早めにお声かけください。よろしくお願いします。
先生が一人一人がどんな子なのか、どう学校生活をすごしているかなど把握するのは難しいのではと思い、担任の先生に相談しにくい	1学期を通じて、先生の方も全体把握の手段等に慣れてきていると思います。全員が担任だと思い相談していただければ幸いです。
担任の先生がいたほうがいい	ご意見は真摯に受け止めたいと思います。これからの流れを見ると、学年担任の方向に進んでいきますので、皆様と一緒に新しい体制を創っていききたいと思います。
なぜアンケートに学年担任制のメリットに関しての質問があるのに、デメリットは問わないのか。	メリット質問の到達度でデメリットを判断していきたいと考えています。

<p>クラス担任制の時よりも子ども一人ひとりの生活や学習の育ちを、先生方で共有されている事は、教科担任制の面からも良いと思います。子どもや保護者も1人の先生よりは話しやすい先生も見つやすいと思います。学年担任制は中学校でも取り入れているのでしょうか、小中と混乱のない生徒指導、と書かれているので中学校でも学年担任制であれば継続しても良いと思いますが、その違いがあるようでしたら、今まで通りの学級担任制でも良いと感じます。</p>	<p>取り組みについてご理解をいただきありがとうございます。中学校との連携についても、現在9年間の教育づくりをしております。市教委もチーム担任を評価していますので、中学校との考え方の齟齬ないように進めて参ります。ご安心ください。</p>
<p>低学年は担任制の方が安心できると思います。 高学年は精神的に成長していく中で友達とのかかわり合いや勉強など複数の先生方の違う視点から見守っていただくのが良いと思います。</p>	<p>前述しましたように、発達心理学等の知見にも学びながら、子ども自身の持つ力を引き出す体制づくりをしていきたいと思います。</p>
<p>最初は不安でしたが、一学期終えて思いのほかよかったと思いました</p>	<p>今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>今のところ、子供を通して現時点での実感として、メリットもデメリットもあまりよくわからないため回答ができず申し訳ございません。</p>	<p>今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>本人としては、特に困ったことはないと言っております。 親としては、学校へ連絡事項があった際に6年生の先生ならどなたでも対応していただけたので（先生方の共有がきちんとされておりました）、スムーズで有り難かったです。</p>	<p>先生たちも努力して体制づくりをしております。ご理解いただきありがとうございます。</p>
<p>1、色々な子どもたちがいる中で、多感な時期に、先生と関係を作っていくことが苦手な子もいるので、ケアが必要かなと思う。  2. 担任の先生方が一人一人の児童をどのくらい把握しているのか。また、限られた時間の中で、学年間で共通理解がはかれているのか、懸念される。</p>	<p>個別最適な学びをどう構築していくか、それがこれからの教育に求められていることと考えています。一人一人へのケア、子供たちの情報を共有すること、そのベースがしっかりと確立できるように努力して参ります。よろしくお願いいたします。</p>
<p>どの先生でも困ったことや相談したいことがあれば対応できるという点は良いと思うがそれ以外のメリットをあまり感じない。子ども自身は柔軟に対応できるタイプなので学年担任制になっても特に問題なく過ごせているようなので、だから尚更学年担任制の必要性を感じない。</p>	<p>どの先生でも対応できるというメリットをご指摘いただきありがとうございます。その点が様々なところで利点として活かせるようにして参ります。</p>



## 学年担任制 職員の意見

1学期の段階では、児童理解に関する情報を2倍インプットしている感じなので、疲労感があったが、1年間を通してやってみないとわからない。メリットは後期以降に出てくるのではないかと考えている。

担任が固定されないことによる効果もあるだろうが、落ち着きを保ちづらくなっているようにも感じられる。

できる先生同士なら、何も問題ないが、フォローをしなければいけないとなると、負担が大きいので、あまりメリットが見出せない。

クラスを複数人で見えるため、担任の色(ルール作りや、雰囲気作り)を出しにくいところがあり、やりにくい側面があるがとてもメリットを感じています。私は1人で見える教室を2人で見ることによって1人で担任しているときのトラブルや仕事を分けることで助かっている部分が大きいです。学年担任制は、良くも悪くもよい方向にあると思います。強いて言えば、あと1人先生がいるともっと効率よく回せると思いますが、難しいですね・・・。

中学・高校といった今後の学習状況を考えると、慣れるため、ギャップを減らすためには良い方法であると思います。性格が控えめな子に関しては、慣れるのに時間がかかり相談したいときに誰に相談したらいいのかわからなくなってしまうかなと思います。支援の担任としては、人や環境が変わることに関して拒絶するお子さんも多いので、学校に来ること、交流級に行くことに関してストレスになっているのが現状で、前向きに取り組んでいるお子さんは少ないです。

学年担任制でないためわからない。伝聞では全く良いところは聞かない。

学年担任制の最大のメリットは多角的な視点で学年全体の児童理解を図ることだと思います。ですが、もちろん個人の能力や経験値にもよりますが、それは従来の学級担任制でも可能ですし、そうなるべく努力すべきことかと思っています。一方で、年度当初にメリットの一つとしてあげられていた業務の負担軽減という点に関しては、軽減どころか倍以上の印象が否めません。どちらにも良し悪しがあり、挑戦してみるという点において肯定的に捉えてはいますが、トータルで考えると、やはり小学校のシステムでは学級担任制を維持しつつ、学年での連携力を高める方が理にかなっていると思います。

教科担任制の延長という感覚で取り組んでいます。負担の分担で働き方改革につながる一方で、先生間の情報共有が大切かつ時間を必要とするので、効率よく話し合いをすることが大事だと思いました。

学年担任制のもとで教科ごとに担任が交代して授業を行っていますが、生徒指導の対応が多岐にわたり、学力の定着や宿題の取り組みを十分に看取することが難しい状況です。例えば、3クラスを4人で見える「プラスワン体制」を導入することで、生活面・学習面の両方でより丁寧に関わることができると考えます。

複数の教員の目で学年の児童全員をみるということはとてもよいと思うが、一学期は学級担任制の色を強くしてもよいと感じた。

年度初めは、1つのクラスになるべくいながら生活習慣面で丁寧な指導をする必要があるのではないかと感じた。2学期以降、どの教員でも対応できるよう心がけた上で、連携を図りながら指導をすると2学期から学級担任制を始めやすいのではないかと考えた。

学級担任制であっても、基本は学年でみていくものなのに、わざわざ子ども達が困るようなことをしなくてもよいと思います。

高学年の教科担任制で良いと思います。

自分は教科担任制までしか取り組んでいないためわからない点も多くあります。ただ、自分が実際に学年担任制に取り組むことになった場合には、担任クラスのように自分の「拠点」と考えられる場所がなく、学期始めから不安が大きいです。

外から見ていると、大変そう。学年で児童全体を見る方針は良いと思うが、学級担任は必要ではないかと思う。教科担任制で学年を見たことがあるが、それでも学年の児童全体の把握は十分だった。ただ、教科担任制も教員の数が必要である。

---

①現状は朝の会担当が一日その学級の責任者になっているのかと思うが、朝の会に行くまで誰がその日のその学級の責任者なのか分からなく、支援級児童に交流に行く不安感が見られたので、児童に分かるところに視覚化してはどうでしょうか？②教科担当制を飛び越えて、学年担任制を一学期やってみた児童の思いを調査することで、後期や次年度に活かしていけるのではないのでしょうか？

---

学年担任制には、教師の負担を軽減することや、学年全体で子どもを支援できるというねらいは理解しています。しかし、特に低・中学年においては、生活習慣の形成や心の安定のために、担任の存在が欠かせないと思います。信頼関係は、親でさえ長い年月をかけて育んでいくものだから、短期間で交代する関わりでは十分に築けないのではないかと感じます。そもそも中学校や、高校でも担任制度は残されているので、小学校で無理に学年担任を導入するよりも、教科担任制を拡充していく方が現実的な方法ではないでしょうか。

---

1学期は子どもたちが落ち着かない状態があった。教員の入れ替わりが多くて不安を感じる児童もいれば、入れ替わることによって切り替えられる児童もいる。不安を感じる児童の把握ができていいのか。そういった児童への指導や支援を学年担任制をいかしてやっていく必要があると思う。誰かがやればいいという学年担任制では意味がないだろうし、学年でやることによってより時間がかかる場合もある。どの先生でも指導できれば学年担任が有効なのか…

---

学年担任制の取り組みについて、子供たちをいろいろな先生に見てもらえることで、児童の様子について面談で伝えられる内容は深まるものの、誰に何を相談したらいいのか迷っている児童もいます、保護者も電話の時にも誰先生にお尋ねしたらいいのか...ということもありました。

---

自分だけではうまくいかないようなところも、学年の方に相談したり入れ替わったりすることで改善につながっていると思います。

---

メリットを感じない。小学校は担任が良い。

---

子どもたちは、何先生にたよっているんだろうと、考えることがあります。

---

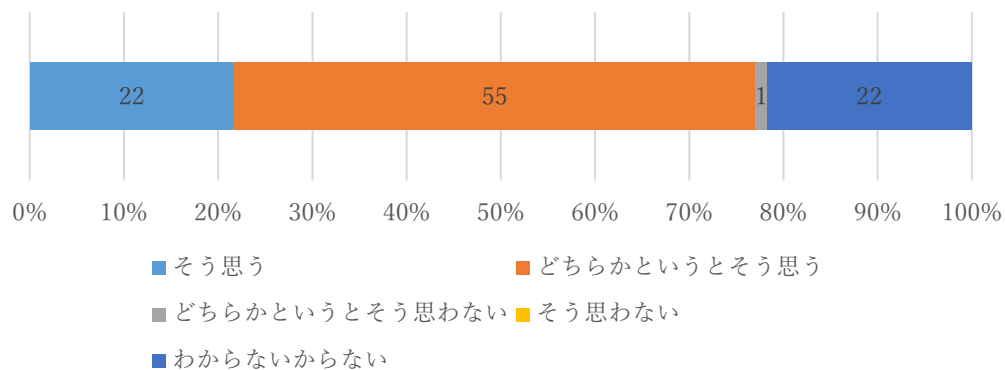
複数の担任がいることで児童の些細な変化に気づきやすい。多様なニーズに答えやすい。配慮を要する児童を分担して見れる。保護者に対しても同じ。児童も先生との相性があるので複数の担任がいることはよいと感じる。情報共有が肝心である。情報共有を怠ると児童保護者の信頼感をなくし、かえって悪影響を及ぼす。

---

## 教科担当制②

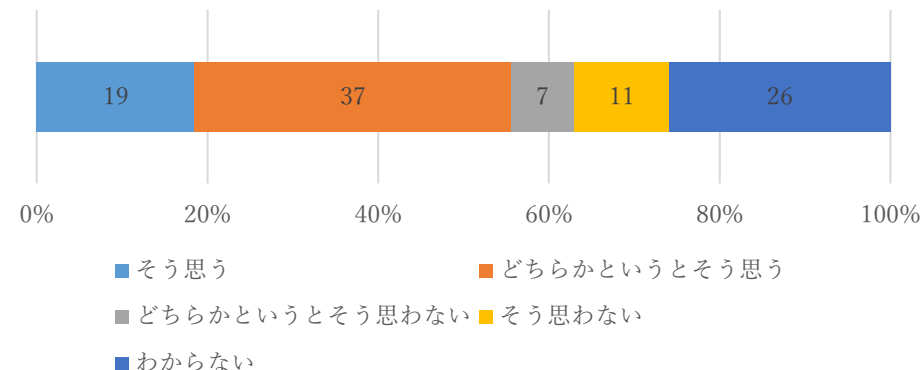
**保護者** 3年生以上の「教科担当制」の指導は、お子様にとってわかりやすい授業となっていると思いますか。

教科担当制はわかりやすい授業となっているか（3. 2）



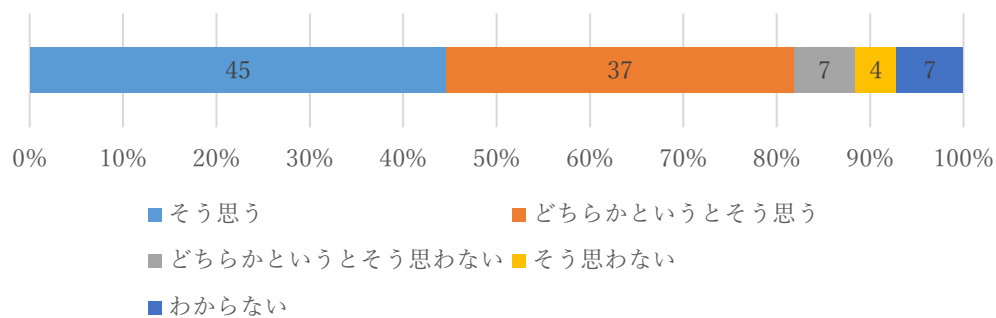
**職員** 「教科担当制」の指導は、児童にとってわかりやすい授業となっていると思いますか。

教科担当制はわかりやすい授業となっているか（2. 9）



**児童** 「教科担任制」で授業することは、わかりやすいと思いますか

教科担任制「わかりやすさ」（3. 3）



教科担任制が「わかりやすい授業」に寄与しているかどうかについては、保護者・児童ともに肯定的意見が約8割を占めている。継続的に実施することで、職員の授業力上昇と児童の学習理解へとつなげていきたい。

逆に、職員では評価が低い結果となっている。職員の自由記述をみると、肯定的な意見が多いため、取り組みには賛成だが、現状では児童の学力に反映されていないということであると考え。この取り組みをさらに推進し、児童にとってより質の高い授業を行っていきけるようになることを期待する。

教科担当制 保護者の意見及び校長の回答

教科担当制について、感想や意見をご記入ください。	
今は1年生なので、なんとも言い難いです。	今後ともよろしくお願いいたします。
中学校へスムーズに移行でき、良いと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
教科担任制にする事によって、色んな先生と触れ合えるのはメリットだと思います。 また、先生も人間なので得意な分野を教えるのには最大限の力を発揮されるのでは？と思うので、教科担任制には賛成します。	低学年は今年に限りですが、音楽を専科とできました。今後は、担任が分担して行う教科担任を徐々に取り入れていきたいと思います。
音楽が担当制なことはとてもよいと思います。楽しんでいます。	今後ともよろしくお願いいたします。
中学校と同じなので、取り入れるのはいいことだと思います。先生によっても得意不得意もありますでしょうし、何より先生の負担が軽減されることはいいことだと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
中学生からは、教科担任制は普通なので、早く慣れるためにも問題なくこのまま進めてもらいたい。	今後ともよろしくお願いいたします。
音楽や図工など専門性がより出るものはいいと思いますが、実際やってないのでわかりません。	人員の配置を要望していきたいと思います。
まだ判断に迷います	今後ともよろしくお願いいたします。
指示の一貫性があればいいと思う。 人によって、やり方や伝えることが違うと、子供はどういうやり方がいいのか混乱し、結局どうすればいいのかわからずじまいとなってしまう。	ご指摘の指導の一貫性は重要な視点です。教員に意識させていきたいと思います。
学年担任制についての意見と同じです。	今後ともよろしくお願いいたします。
現時点で子供から教科の話を聞き出せてないため正直わからない。 ただ算数が好きなのでより一層興味を持ってもらう授業にしていだけてるので大変ありがたい。	今後ともよろしくお願いいたします。
中学や高校では当たり前の制度なので、小学校のうちから専門の先生から指導を受けられるのはよいように思います。	今後は国としても方針が出されていますので、取り組んでいきたいと思います。
教科担任制については、中学や高校に上がればその様な流れになっていくと思うので、いろいろな先生と触れ合う意味でも取り組みはあっても良いと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。

<p>いつも大変お世話になっております。</p> <p>娘に、学校のお勉強ごとに先生が違うけど、どう？と聞いてみると、今の感覚だと、「ただ先生が違うだけ」と、まだ勉強の専門性に触れてる実感などは無い感想でした。</p> <p>しかし、それぞれの教科の先生はどんな先生なの？と聞いてみると「歌がすごい上手だよ！」「教え方が上手い気がする」など特徴を教えてください。</p> <p>勉強の専門性というよりも、年齢や立場の違う色々な大人の方と関わる事で、多様な価値観や人との関わり方を学ぶ機会にはなっているのではないかと思います。</p>	<p>「勉強の専門性というよりも、年齢や立場の違う色々な大人の方と関わる事で、多様な価値観や人との関わり方を学ぶ機会にはなっているのではないかと思います。」とのご指摘、ありがとうございます。</p> <p>まさにこの点を活かした教科指導ができることを目指しております。</p>
<p>教科ごとに専門の先生がついてくれることで</p> <p>より深い知識が得られるかと思う。</p>	<p>今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>1人1人、理解できる時間が違い、目が行き届いて、いいと思います。</p>	<p>今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>専門の先生に見ていただけるのは、学習面からみてよいと思います。</p>	<p>今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>教科によって先生が変わるのは、子どもにとっても多くの先生と関われるので良いと思います。</p>	<p>今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>こちらは良い取り組みかと思います。</p>	<p>今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>先生方が得意な教科を担当する事により、より一層予備知識も含め学べるのは素晴らしいと思います。</p> <p>音楽が苦手な先生から音楽を教えてもらっても伸びないのは当然であるように、先生方も人である以上、得意不得意は必ずあるかと思います。</p> <p>それを教科担任制にする事により、富勢小学校の先生全体が一丸となり教えて行くのは、子供にとって多くの学びになると思います。</p> <p>また、担任の先生は学校での親という存在になり、困った事は担任に相談すると言うスムーズな流れが出来やすい。</p> <p>担任に相談しにくい事は、教科で出会った先生に相談できるといったことも出来るため、学年担任制よりも尚、教科担任制の方が出会う先生が多いので子供の相談窓口を子供自身が見つけることができるのでは？と思います。</p>	<p>先生が一丸となってというご理解をいただき、ありがとうございます。</p> <p>まさにご指摘のように今後の姿を実現させていくよう努力していきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
<p>先生の負担軽減はとても大切だと思う。負担が減った分、生徒の学力向上に注力いただければ、良い循環になるのではと思います</p>	<p>子供たちの力になるよう、頑張って参ります。</p>

ある授業では、授業態度の悪い生徒のお説教が、前回の授業から引き続き行われ、関係ない生徒含めクラス全体で怒られる時間が多い、という話を子供から聞きます。専門の先生だからこ その他の先生の介入がない為、そのようなことになるのかなとは思いました。	具体的にどの教科でのことを、調査して対応して参ります。ご 指摘ありがとうございます。
苦手な教科を担当する先生から教わるよりも、自信を持って教えてくれる先生から教えていた だく方が子供達も安心して学べるのでその方がいいと感じます。	今後ともよろしくお願いいたします。
ゲーム感覚での進路達成度確認は子供にとってやる気を引き出しているようです	子供たちの力になるよう、頑張って参ります。
中学校へ向けて、意識をして授業に取り組む習慣が身につくと思う	今後ともよろしくお願いいたします。
よくわからない	今後ともよろしくお願いいたします。
子どもが、教科担当制が必要な教科だということを理解することも大切だと思う。	今後ともよろしくお願いいたします。
まだメリットがよくわかりません	今後ともよろしくお願いいたします。
家に帰ってきて先生の話や授業の話が増えたように感じる。	子どもにとって響いていると捉えていきたいと思います。
先生が変わる事で、気持ちも入れ替わっていいのではないかと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
詳しく教えてもらえるのでよい	今後ともよろしくお願いいたします。
中学校からでいいかなと。	小学校中学年から進める方向で、国の制度が変わってきています ので、よろしくお願いします。
中学生に向けて教科担任がかわる取り組みを今から体験できるのは良いと思う。	今後ともよろしくお願いいたします。
専門の先生が指導される事は中学校でもあると思いますので、良いと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
中学校の授業に慣れるのに、良いと思う	今後ともよろしくお願いいたします。
教科ごとで不明点などが聞きやすいように感じます	今後ともよろしくお願いいたします。
特に子供からは良くなった楽しい！という意見はなく、〇〇先生だから楽しいという感じで授 業に対して興味が湧いてるなど感じるものがほぼありませんでした。	教科担任制の良さを感じられるように努力して参ります。
音楽の先生が熱心に指導してくださっている様子や、英語に対して楽しんで学習できている様 子が伝わってきております。	今後ともよろしくお願いいたします。
これは中学校でもやっていることだし、4年生以上とかからならいいと思う	今後ともよろしくお願いいたします。
先生自身の専門科目だと思うので、教科書の内容から更に深い知識として子どもに教えられる ことは興味や知的好奇心をより深められるのでいいと思う。	今後ともよろしくお願いいたします。



## 教科担当制 職員の意見

学年間で、どの教科を担当するかを試行錯誤はあるので、しっかりと話し合い慎重に決定する必要がある。教科担当制は、教材研究にける時間が少ない教科にかけられる分、授業力の向上につながる良いアイデアだと思う。

1人の方が全部教えなくてよいし、自分が得意なものや専門の教科を教えることで教員自身も仕事のモチベーションが上がる。教材研究の時間が減り、他の仕事に時間を使うことができる。

国語、算数は単元ごとにクラスを変えてますが、あまり手ごたえを感じていません。それなら国語の先生、算数の先生という専門的な感じで専念するとやりやすいかなと感じます。時数の関係もあるので難しいとは思いますが、単元ごとに変わるのは結構大変さを感じています。

先ほどと同じです。

同じ授業を何回もやることは退屈。個人としては全科をやるのがモチベーションにつながる。

一つの教科に絞って教材研究を行い、複数回の授業を繰り返すため、必然的に指導力のスキルアップに繋がる点はとても良いと思う。難点は、コマ割りが煩雑になりイレギュラー対応が難しいところです。

授業準備の時間をとったり、3クラスで授業改善をしたりすることができて、とてもありがたいです。

教科担任制を導入することで、教員が担当する教科を限定できるため、授業準備における負担を軽減することができる。準備する教科が少なくなることで、教材研究の時間をより確保でき、一つ一つの授業内容を深く検討し、工夫を凝らすことが可能になると思う。

各教科の専門性を生かした指導ができるとよいと思う。

担任が1教科担当することが望ましい。担当教科を増やす必要は無いと思います。

授業に関する準備の負担が減ることに加え、同じような授業を行っても学級が変わることで新たな発見や、授業の進め方にも学びがあるため教科担任制はプラスに働いていると感じます。

ただ、教科担任制をおこなうことで自分が授業を行わない教科もでてきてしまうことがあるため、その点は次年度や環境が変わった際に少し苦労するのかなと感じています。

高学年における教科担当制には、賛成だが、全ての教科で回すのは、教員の数的に厳しいと思う。一部の教科で回すだけでも効果があると思う。

一人が担当する教科が減ることで、ひとつの単元や授業への教材研究や準備を深く行えたり、時間を短縮できたりするメリットがあるのだろうと感じるが、それぞれの個々の力に任されることとなっていると思う。しかしこれだけでは、経験年数の少ない教員が多い今の現状に合っているのか不安がある。同じ教科・単元を学年の複数人で話し合い、先輩の経験を取り入れたり、自分では思いつかなかった方法に気づき、実践することも必要だと思う。

担任制を中心にしつつ、教科担任を組み合わせるのは良いと思う。教科ごとの指導を通して子どもと関わる時間が増え、学年単位で情報共有もしやすいため、教科担任制の拡充で十分。

専門的に学習が進められることはよいことだとおもう。

全教科担任が負担するよりかは、教員の負担は減るものの大人が変わることによって児童の落ち着きの面ではいい方向になっているのか、学期ごとに教科担任が変わることで児童がしっかりと学習意欲が高まっていくのか、実施して前学期が終わったところでこれからどうなっていくのか...

---

授業準備や教材研究の時間を、自分の担当している教科に専念できて良いと思います。

学期ごとにまわして、いろいろな教科を経験していきたいです。

---

深く教科の予習ができるようになった。

---

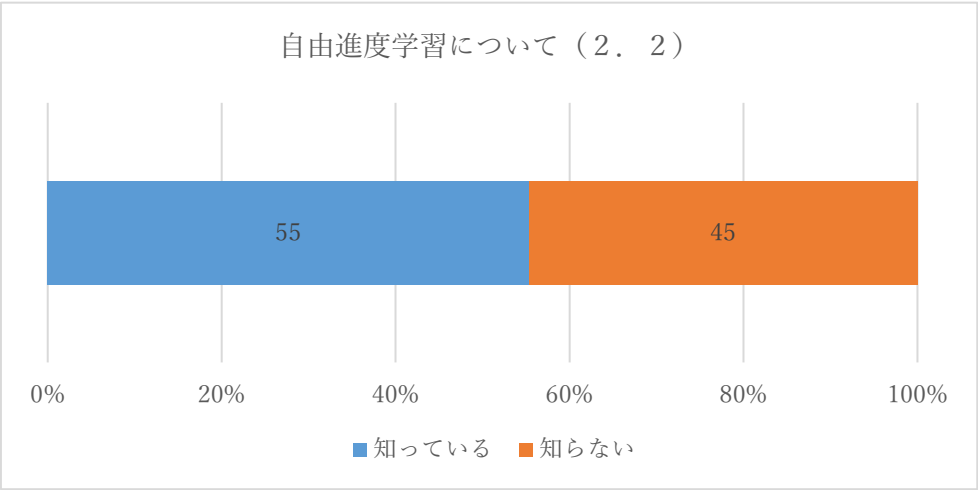
一つの教科、または固定した教科に専念することで、研究の時間を確保し、児童に真に必要な学びを提供できると感じる。

---



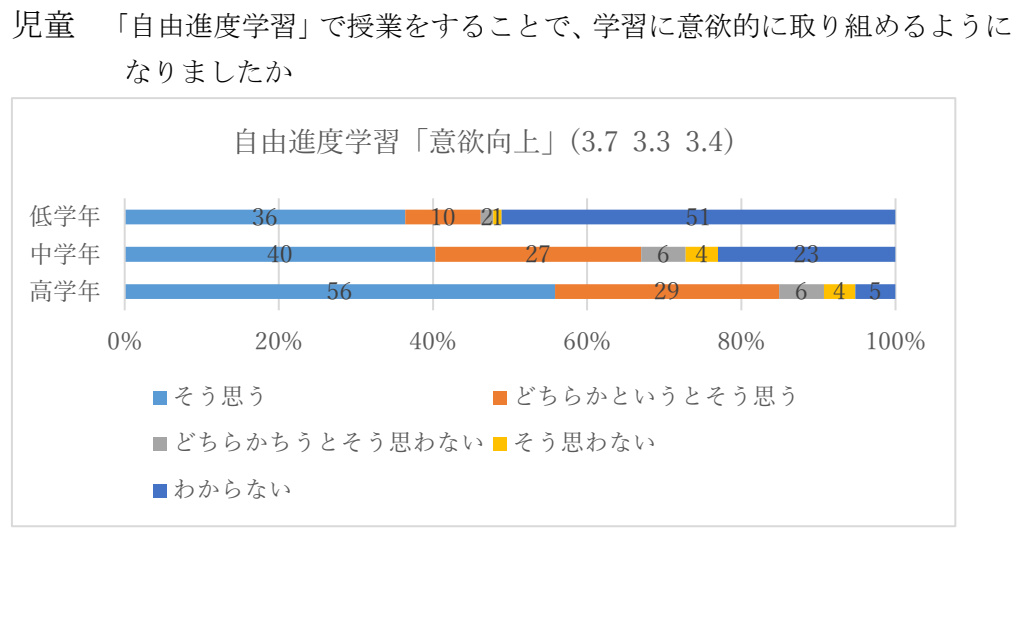
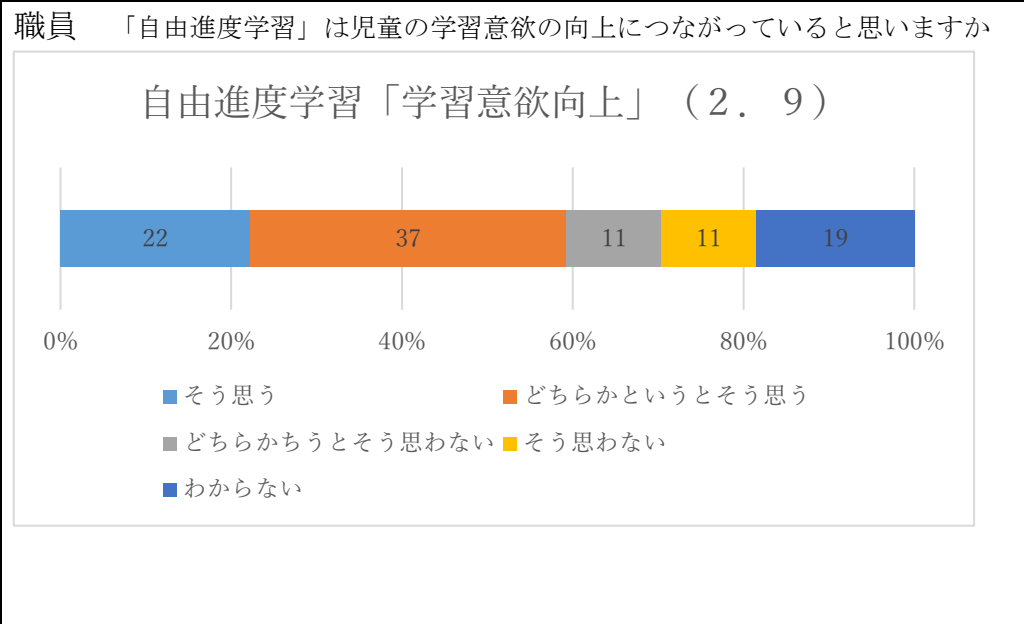
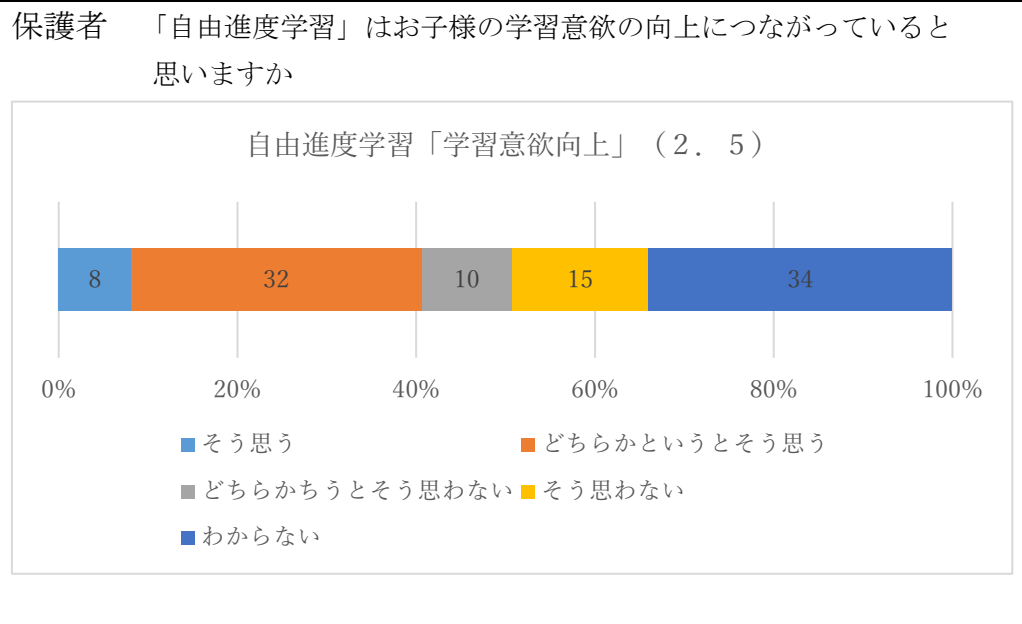
自由進度学習①

保護者 「自由進度学習」は、学習の目標や身につける力を確認した上で、それを身につけるための方法は、子ども自身が選択して行う学習方法で、従来の一斉学習とは異なる学習方法です。2年生以上の学習で行われ、高学年になるほど多く実施されています。「自由進度学習」という言葉をご存じですか？



考察  
自由進度学習については、校長室だよりや教育課程説明会等で保護者に伝えているものの、まだ十分に伝わっていない現状である。引き続き情報発信を行うことで理解を得ていきたい。  
また、この点については、児童を通して保護者に伝わることも大切である。児童が学習方法や意義を理解し、学習の成果を上げることができれば、自然と保護者の理解も得られるものと考ええる。

自由進度学習②

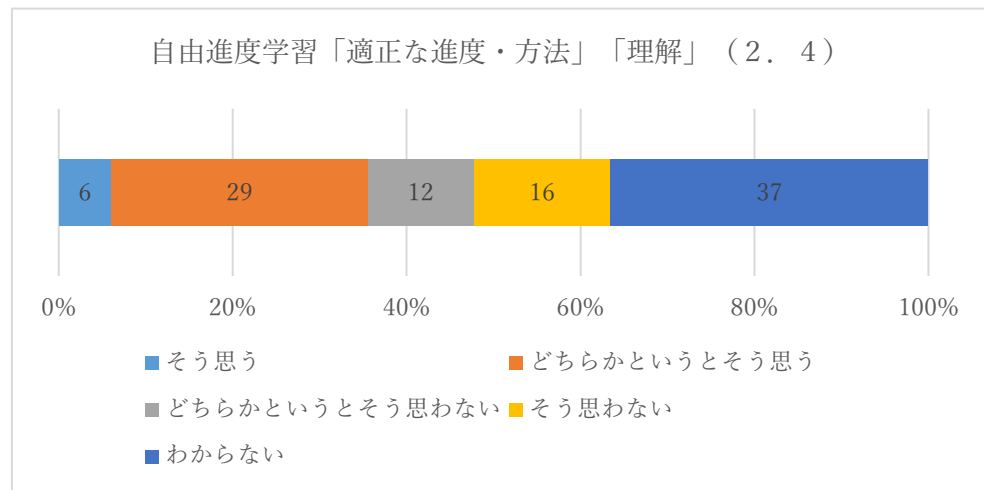


自由進度学習については、学年が上がるにつれて学習意欲の向上につながると回答している。現段階においては低学年では自由進度学習を積極的に進めていない状況ではあるが、後期は、学年の発達段階に応じて、より積極的に進めていきたい。

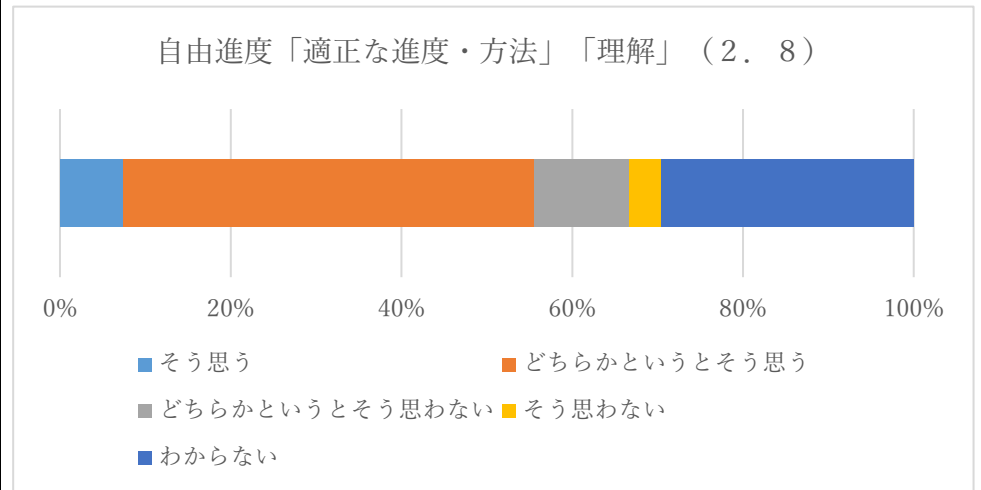
保護者の自由記述を見ると、自由進度が「児童任せ」「放置」のように受け取られていることがわかる。教師自身も自由進度学習の意味や意義、実施方法についてさらに学びを深めていきたい。

自由進度学習③

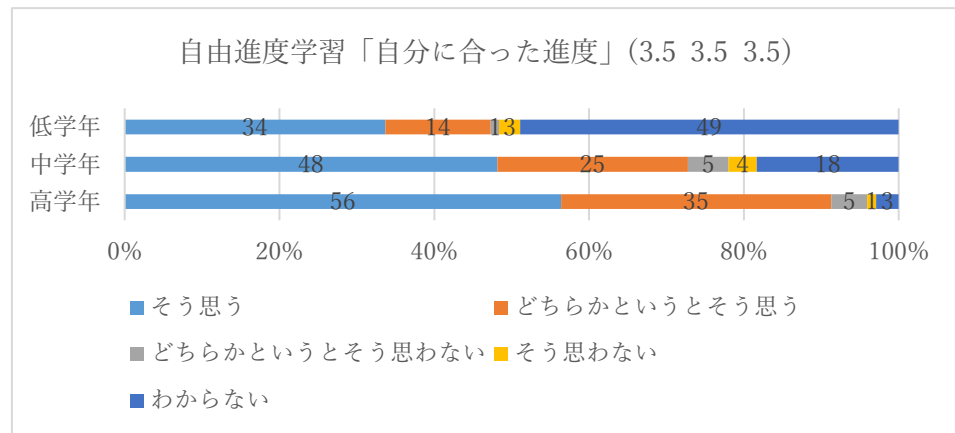
保護者 「自由進度学習」を取り入れることで、お子様は自分に合った進度や方法を使って学習を進められ、理解が深まっていると思いますか。



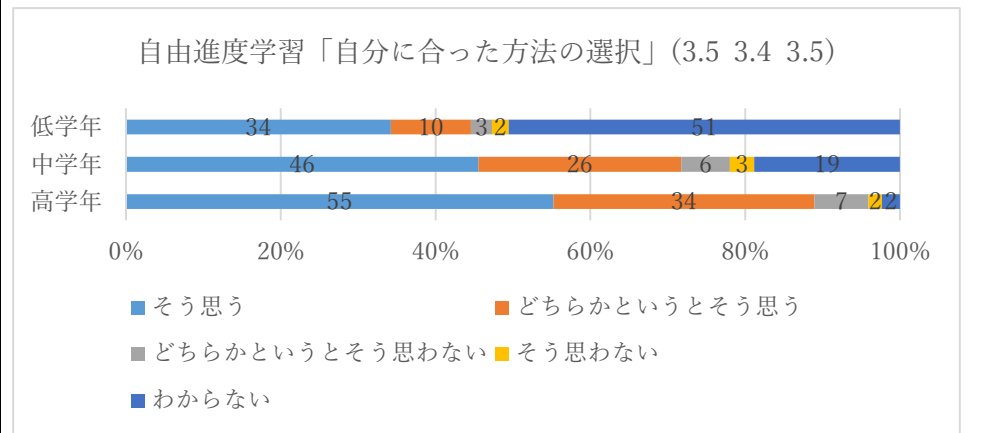
職員 「自由進度学習」を取り入れることで、児童は自分に合った進度や方法を使って学習を進められ、理解が深まっていると思いますか。



児童 「自由進度学習」を取り入れることで、自分に合った進度で学習を進められていると思いますか



児童 「自由進度学習」を取り入れることで、自分に合った方法で学習に取り組むことができていると思いますか



自由進度学習については、学年が上がるにつれて学習進度や学習方法の選択が自分に合っていると回答している。現段階においては低学年では自由進度学習を積極的に進めていない状況ではあるが、後期は、学年の発達の段階に応じて、より積極的に進めていきたい。

児童の肯定的回答に対して、保護者の肯定的回答が極端に低い状況にある。現段階では自由進度学習の効果が目に見えていない状況にあるが、より良い方法を模索しながら、積極的に進めていきたい。

自由進度学習 保護者意見及び校長回答

自由進度学習についての、感想や意見をご記入ください。

特に低学年の場合、子ども自身が自分にあった進度・方法を見つけられるのが心配。なかなか見つけられず、そのまま置いてけぼりになってしまうことはないのでしょうか。	学習の目的や何ができるようになるか、そういうゴールをしっかりとわかった上で、自分なりのやり方で進めていくことに、低学年から少しずつ慣れていくようにしていきたいと思います。元来子供たちの中には、こういう力は備わっていると言われていいますので、引き出すことが教育と考えて取り組んで参ります。
今は1年生なので、よくわかりません	今後ともよろしくお願いいたします。
「何をどうやればいいかわからない」「(悪い意味で)何をやっても自由」というような時間にならないかが少し心配です。実際にどのようなめあてでどのような方法を用いて学習しているかを見たいです。	前述したように、目的をしっかりと持つことが大切です。是非、今後の授業参観等で見てもらえるようにして参ります。
これに関しては、高学年になればなるほど面倒で自分からクラスを選択することはないのでしょうか？ わが子は、割と間違えるのを嫌うので一つ下のクラスにしたりと…挑戦する事を諦めた選択をしないかが心配ですが、取り組みとしてはいいと思います。	一人一人が自分の学びを創っていけるようにしていきたいと考えております。
こちら1年生は取り入れて欲しくないです。	発達段階に合わせて、力を引き出していきたいと思います。
自分で決めて進めていく力は、今後生きていく為に必要で社会にでも役に立つので、自ら考えて行動し、それをやり遂げる力を育ててもらいたいです。	発達段階に合わせて、力を引き出していきたいと思います。
出来るこ、できないこが分かれてしまいその差が大きくなると塾が必須になる気がする	できない子を放っておくという指導方法ではありません。むしろ、苦手な子にとっては手厚い指導が確保できる指導方法となります。ご安心ください。
自分で進めていくというのは、ベースの学習習慣がしっかりしていないと難しいと思うので、大人の管理もある程度は必要だと思います。先生たちの負担が増えるなら、利点はあまりない気がします。	これからの世の中に必要な生きていく力に直結する学び方となります。当然、大人の関わりは一方的に教えることよりも難しくなります。しかし、今後の世の中を考えると必要な指導方法となると考えますので、ご理解ご協力をお願いします
もう少しレベルの高い問題もあると、学習意欲につながる気がします。	今後ともよろしくお願いいたします。

<p>小学生からそのようなことができれば苦勞しないと思います。</p> <p>まだ低学年には実施は難しいと思うし、高学年でもできる人は少数派ではないかと思う。むしろ小学生には、それを促していく程度にして、中学生から実施させるべきだと思う。</p> <p>小学生から実施してしまうと、できる人とできない人の差が開きすぎてしまうのかと思う。</p>	<p>段階を追ってというご意見ありがとうございます。確かにそういうように考えることが、今までの流れです。小学生からこういうような取り組みをしていくことが、大人になってからしっかりと力が発揮できるようになる、というのが今の考え方となります。前述した発達心理学等の知見によります。できない子苦手な子ほど、長い時間じつくりと積み重ねていくことが大切です。決してできない子を放っておくのではなく、時間をかけてじつくりと積み上げていくとご理解いただきたいと思います。</p>
<p>目標については一定理解できるが、詳細については見れていない（指導方法について）ので意見し難いです。</p>	<p>今後の授業参観等でみていただけるようにしていきたいと思います。</p>
<p>自身の興味があるものを伸ばせられると思います。</p>	<p>今後ともよろしく願いいたします。</p>
<p>どの教科で行っていたのでしょうか。。</p> <p>わからないことが多いです。</p>	<p>3年生ではまだ実施していないかもしれません。算数等で時々行っております。</p>
<p>自分に合ったレベルの問題を取り組めることは学習能力の向上につながると思います。</p>	<p>今後ともよろしく願いいたします。</p>
<p>勉強に対する関心や意欲がなく、自習の力もない子の場合、学習時間を無駄に消費してしまい意欲がある子と学力の差が開いてしまわないか心配です。</p>	<p>前述したように、意欲や自分自身で取り組むことに苦手な子には、時間をかけて経験しながら学んでいけるようにと考えています。</p>
<p>自由進度学習を行なうメリットがいまいち分からず、また子ども自身からもあまり話がなかったり、フィードバック的なものがないので、よくわかりません。</p>	<p>今後ともよろしく願いいたします。</p>
<p>勉強に対して自ら苦手な部分を進んでやる姿は見受けられません。。</p> <p>自分に合った学習方法が何なのか、それすらも興味の対象外です。宿題が無ければ、イエーイ！と言って遊びに行つてテストがあると言われても勉強をしないので、少しずつ促すしかありません。まだ年齢的にも難しいのかなと思います。</p>	<p>宿題がないから勉強はしなくてもよい！と思うのは今までの教育では当たり前のことで、それが常識でした。</p> <p>コロナ休校で、学校がなければ勉強をしないという大きな課題が見え、日本全体で旧体制を変えていこうという取り組みになります。発達に合わせて自己調整力をつけていきたいと思います。</p>
<p>2年生の時の宿題の多さから3年生になり宿題は自由ですになったら、自宅で勉強する時間が減った。これをやりなさいと言われた方が低学年のうちは良い気がする。</p> <p>合う合わないはまた子供の性格にもよる。</p>	<p>低学年から自分で学んでいける素地はどの子も持っています。それを引きだそうとすることが今回の取り組みになります。少しずつ経験しながら、力を伸ばしていきたいと考えています。</p>

<p>低学年はまだ自主性が乏しいため 何の学習を行えばいいのかわかっておらず 取り組めていない所がある</p>	<p>低学年からも自分で学んでいける素地はどの子も持っています。それを引きだそうとすることが今回の取り組みになります。少しずつ経験しながら、力を伸ばしていきたいと考えています。</p>
<p>子どもの能力等を、先生方がどのように評価し、どのように投げかけているのかなど、わからない事が多く、イメージしにくいです。 『好きに進めて〜』で終わりならば、学力の差がついてしまうのではと不安です。</p>	<p>到達する目標は全員同じです。到達するための手立て（ルート）がそれぞれ違うというものです。例えば、友だちと協力する、一人でやる、先生に聞いてやる、図書館でやる、などと、方法を選んで目標を達成させていきますので、差にはならないと考えています。</p>
<p>いつ、どのような教科で、どのように学習を進めているのか、全く情報が入ってこないため、よく理解できません。保護者にも分かるように、説明をいただけると嬉しいです。</p>	<p>今後、説明をしっかりとしていきたいと思います。</p>
<p>本人に聞いてみたところ、自由進度学習ってなに？そんなのやってないよ、と言っておりました。困っていることはなさそうです。</p>	<p>3年生ではまだ実施していないかもしれません。算数等で時々行っております。</p>
<p>自由進度だと、あらゆる面で親が把握しづらい気がします。</p>	<p>今後の様子をごらんいただきたいと思います。</p>
<p>自分で出来る子、できない子の差が開く</p>	<p>到達する目標は全員同じです。到達するための手立て（ルート）がそれぞれ違うというものです。例えば、友だちと協力する、一人でやる、先生に聞いてやる、図書館でやる、などと、方法を選んで目標を達成させていきますので、差にはならないと考えています。</p>
<p>小学生はある程度大人が道を示してあげる必要があると感じる</p>	<p>おっしゃる通りです。最初は、複数の方法を示して、選択するということから始めて行くように考えております。</p>
<p>上の学年の子がいる方に、あまり良い印象を聞かなかったので、まだ判断に迷います。 進んでいる子にとってみたら良いとは思いますが、より差が開いてしまう心配があります。</p>	<p>到達する目標は全員同じです。到達するための手立て（ルート）がそれぞれ違うというものです。例えば、友だちと協力する、一人でやる、先生に聞いてやる、図書館でやる、などと、方法を選んで目標を達成させていきますので、差にはならないと考えています。</p>
<p>その子の性格で合う合わないがあります。 自分でできる子にはどんどん成長に繋がりますが、指示、指定された事になら取り組める子には厳しく、差がついていくと思います。 もう少し学校側からアドバイスやヒント、指示を出しながら自学が苦手な子にも得意になるよう工夫して頂きたいです。</p>	<p>自分で決められるという最終段階はあるものの、選択する段階、友だちと方法を選択する段階、様々な経験を経ながら、自分でできる子に育てていきたいと思います。</p>

勉強を頑張ろうと思ってないから、ある程度やったらやらなくなってしまう。 わからない事をそのままにしてる	ゴール設定をしっかりとして取り組めるようにしていきたいと思います。
学年が上がるにつれ、自由進度の最初は先生に決めていただきたいです。 それは、子供自身が楽を選んで下のクラスを選んだり…友達に合わせて…があるからです。 自由進度で楽しく学習する事には賛成します。 スーパークラスなら成績は○だけど…とかなるのであれば、背伸びする子もいるので、成績の付け方は明確に教えて欲しいです。	到達する目標は全員同じです。到達するための手立てが違うので、課題別学習や、習熟度別学習とは異なります。どうしても、習熟度のように捉えられがちな点を説明していきたいと思います。
スマイルネクストドリルを使って、自分の進度がわかるのを楽しんで勉強しているが、そもそもそのドリル自体が授業内容の理解につながっているのか、わからない部分がある	ドリルと学習内容の直接的なリンクがあるものと無い物があります。基本的な知識や技能に関してはスマイルドリルを活用しております。
課題を自分で選んだことで前向きに取り組んでいるようでふす。	今後ともよろしくお願いいたします。
きっちりと決まった宿題がないことで 勉強が苦手な場合、苦手なものをやらない、 簡単なものしかやらない傾向になった。	最初の段階で、楽を選んでいると思われます。今後はその点を克服できるように指導していきたいと考えております。
家庭学習ではいかにラクをしたいか、と考えている為、自主的に進めよう、という気持ちはまだ育まれていないように感じます。漢字に関してはドリルやプリントで学習する方が目に見える形で勉強した達成感など感じられますので、なんでもデジタル化に傾くのは、どうかと思います。サボろうと思えばサボれてしまうシステムであり、先生や親が進み具合をこまめにチェックしていかないと行けないと思います。	デジタルドリルのチェック方法の確立に時間がかかりました。先生とメーカーとやりとりをしてチェック方法を周知する情報を流しましたので、ごらんいただき、ご協力野ほどよろしくお願いいたします。
差がついていく気がして心配です。	ご心配なことにならないように、教員が努力して参ります。
積極的になったかと言われたら、そうは思いませんでした。	今後の様子も引き続きよろしくお願いいたします。
得意科目については自分でも自信をもって友達と交流しながら進められている様子。 苦手科目について積極性をたはもって取り組んでいるかの不安がある	得意科目から順番に広がっていけるよう、指導して参りますのでよろしくお願いいたします。
取り組める子と取り組めない子、学習内容の濃さに関しても個人差が色濃く出で、その差が大きく広がると思いました。	到達する目標は全員同じです。到達するための手立て（ルート）がそれぞれ違うというものです。例えば、友だちと協力する、一人でやる、先生に聞いてやる、図書館でやる、などと、方法を選んで目標を達成させていきますので、差にはならないと考えています。
うちは学ぼうとする意欲が低いのでなんとも言えない	意欲につながるように、個別対応をしていきたいと思います。

自分のペースで進めても、最終到達レベルは同じか、一定数基準以上でなければならないと思う。	そのとおりです。習熟度別ではありませんので、ご安心ください。
わからないことがある時は友達同士で教えあいながら協力し学習を自主的に進められているようです。	今後の様子も引き続きよろしくお願いします。
ある程度の助言や指導がないと、まだ自分の力だけで学習していくのは難しいのではと思う。	今後の様子も引き続きよろしくお願いします。
その子に合ったやり方で出来るので、普通の授業よりいいのではないかと思います。	今後の様子も引き続きよろしくお願いします。
学習方法が間違っていたりして計画を立てるのが難しい	一人一人の様子に応じた指導ができるように努力して参ります。
自由イコールやらなくてもいい、にならないかが心配。やる気のあるものや好きな科目に偏らないのかなど	到達する目標は全員同じです。到達するための手立て（ルート）がそれぞれ違うというものです。例えば、友だちと協力する、一人でやる、先生に聞いてやる、図書館でやる、などと、方法を選んで目標を達成させていきますので、差にはならないと考えています。
元々勉強があまり好きな子ではないので、自由進度だと学力の差がどんどん出て、より勉強が嫌いになってしまいそうで心配です。	到達する目標は全員同じです。到達するための手立て（ルート）がそれぞれ違うというものです。例えば、友だちと協力する、一人でやる、先生に聞いてやる、図書館でやる、などと、方法を選んで目標を達成させていきますので、差にはならないと考えています。
積極的に学習をすすめられる子には、学力を伸ばす有意義な方針だと思いますが、自主性が乏しく時間管理が出来ない息子には、学習の遅れをとってしまい学力低下を心配しています。 完全自由進度ではなく、基礎授業は行った上で、すすめられる子は発展問題をすすめていくなどご検討いただきたいです。	お子様の様子を見ると、このような状況を改善していくために、少しずつ自分で自分を管理していく力を育てていく方法が、この指導方法となります。こういう力が大人になってから本当に仕事で生きる力となっていくと考えて取り組んで参ります。
好きなことが見つかるキッカケと 調べようとする姿勢が見られました。	今後ともよろしくお願いいたします。
高学年になるとどのように学習しているのか把握できないためどのように取り組んでいるのかわからない。	今後の様子も引き続きよろしくお願いします。
自身で学習を進められる子はいいが、学習についていけない子との差はどうするんでしょうか？	学習に苦手意識を感じている子ほど、この方法により教師の支援を受けやすくなります。よろしくお願いいたします。
娘は自由進度学習の時間が好きなようです	今後ともよろしくお願いいたします。



<p>そもそも自由進度学習は小学生には適切ではないと思う。自由進度学習には生徒の自主性や学習管理能力など様々な能力が必要であり、それが小学生に備わっているとは到底考えられない。</p> <p>また、生徒全員の学習進度を把握するには教師が1人ないし2人で足りているとは考えられない。</p> <p>現に本人も自由進度学習になってから学習に意欲を感じられず、つまらなくなったと言っている。</p> <p>教育先進国であったフィンランドの近年の例をとってもこの先の学力低下が目に見えている。</p> <p>やるなら私立小学校や、小規模小学校、少人数クラスでやるべき。</p>	<p>ご指摘のことよくわかります。フィンランドについては、一部だけを切り取られた報道がされていますので、文科省等や教科書協会の研究結果をご参照いただけると、よいかと思います。</p> <p>小学生の自己管理能力についても、こういう経験を通してその力を身に付けていきます。自由進度学習を通じて一番身につく力は、非認知能力というテストで計ることができない力であると考えています。</p> <p>テストで計る力を目的にしながらも、子ども自身にはテストで見える力に加えて、見えない学力をしっかりと身に付けていくことが大切だと考えております。</p> <p>今後も、様々な場面でご説明や実際をお見せして参りますので、子供たちに合った方法を一緒に模索していきたいと思います。</p> <p>様々な子供たちがいる公立学校だからこそ、しっかりとした生きる力を身に付けることが大切だと考えて取り組んで参ります。</p>
<p>正直、長男の場合は自由進度学習を行なう事のメリットが見当たりません。</p> <p>分からない、の一点張りなので、有意義な時間になっているのか少々心配なところで</p> <p>す。</p>	<p>状況についてお知らせいただきありがとうございます。担任たちと共有して力になるようにしていきたいと思います。</p>
<p>人より進んでいるのが楽しいようで、学年上位になるくらいドリルをやっているが、テストの結果が伴っていない時点で、ドリルの内容や、やり方に疑問が残る</p>	<p>最近のテストでは、自分の考えを述べたり、考え方を書いたりすることが多くなり、ドリルだけの取り組みではなく、実際に自分で考える機会が必要になってきています。学習の様子を担当に観察させて、改善に資するようにしていきたいと思います。</p>
<p>以前はその学年の授業についていけず、ぼーっと過ごしてしまうこともあったようですが、だいぶ前の学年の課題でも、やる事があって、復讐にもなって、有意義に過ごすことができていると、子供から聞いています。</p>	<p>今後ともよろしく願いいたします。</p>
<p>手をぬけるとこは抜いて、頑張らないようにみえてしまいました。</p>	<p>今後の様子を観察していきたいと思います。</p>
<p>なかなか進んでやっていると言うのが目に見えないため実感としてはないです。</p>	<p>今後の様子を観察していきたいと思います。</p>
<p>昨年始まった際には算数の点数が下がり心配しましたが、最近は友達と一緒に学べるのが楽しいと聞いております。算数が息子にとって楽しい教科になったことは、嬉しい驚きでした。</p>	<p>目指している方向性に変化してきていることをお知らせいただき、ありがとうございます。</p>

取り残されてる気がして不安	今後の様子を観察していきたいと思います。
自由進度学習は、より児童の実態把握が難しく、一人一人の進度に沿った指導の手立てを取るのは、非常に大変かと思います。	これからの世の中に必要な生きていく力に直結する学び方となります。当然、大人の関わりは一方的に教えることよりも難しくなります。しかし、この時代の変化に対応していくことが学校の責務と考えて、全校体制で取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。
苦手意識をもつ児童がとりこぼされないように、また一人一人の伸びを評価できるようにお願いしたいです。	
ただ、先生方の多岐にわたる業務の中で、それをお願いするのは無理だと思います。	

#### 自由進度学習 職員意見

なぜやるのかをよく考え、納得して行う必要がある。やってみて気づき、改善するサイクルが大切。

目標とする学習活動を行えていない児童が多いように見える。

教員が複数いると助かる。1人で実施すると、先生と学習したい児童と関わるが多いため、1人や友達と進めたい児童を見る時間が減ってしまう。先生と学習したい人は、どんどんやるべきことが進むが、そうではない児童の一部は課題が進まないまま、時間だけが過ぎてしまう。

まだ、小数の学習でしか自由進度学習を試していないのでわかりません。ですが、テストの点数だけを見ると大きな差がないことやわからなくて辛かった児童に積極的に関わることでできた分、よかったと思いました。

学習ができる児童とそうでない児童の差があり、目の前のことで精一杯の児童に関しては難しいと思いました。

自由進度学習の素地を身に付けてから行わないと逆効果。基礎学力を身につけることがまず不可欠。

そもそも低位の児童が多いので何とも言えない。学び方を自己選択し、自己決定する力を伸ばしていくためには良いと思う。ただし、本校児童の実態からすると、かなり長い目でみないと育っていかない気はする。

また、やり方次第では「何もできない、何もやらない、全く理解ができない」児童を生んでしまうリスクもある。

児童の学習意欲が向上していることを実感しています。しかし、学習の進捗状況のチェックや自分で考えて学習しているのかの確認等を見取ることが難しく、思い通りに行かないことも多くあります。

子どもが学習のやり方・場所・方法を自ら選び、学習の進度も自分で調整できる。その結果、学習への主体性が高まり、子どもの意欲が向上していると感じる。

---

下の学年の頃から自由進度を取り入れていくことで、より効果的になると思う。

自分で計画を立て、調整し、振り返っていくというプロセスは子どものころから練習する必要があると思う。

---

自由進度学習を、」学習の中でどのように取り入れて行くのかを明確にする必要がある。

各学年で認識が違くと積み重ねにはならないと思う。

---

児童を上手く流れに乗せることができれば、「個別最適な学び」という点において大きく効果のある物だと考えています。加えて自分で計画を立てて、自分で選ぶという「自己調整力」にも繋がるため、これからの未来を生きていく児童たちのためにも必要な学びの形であると感じます。

---

自由進度学習を取り入れる場所など、やり方次第ではないかと思う。

---

理解力が低い児童は、ゴール、付けたい力等を毎回確認して、ぶれないようにしてあげることが必要だし、学習の流れやその時間時間の学習も例示を載せる等してあげて、ようやく自分で決めていけるのかなと予想される。それぞれが行っている自由進度学習をどうやっているのか見せ合う？情報を開示し合う？場の設定が欲しいです。得意な人のやり方を教えてほしいです。

---

学び方や、その土台を育んだうえで成り立つ学習方法だと感じた。

---

自由進度学習は初めて取り組む学年もあり、やはり段階を追って取り組み方について学ぶ時間がほしい。「できる・わかる」児童にはよいのかもしれないが、「できない・わからない」児童が学びを深められていないと感じる。

---

自由進度学習は、教員がしっかりと進度を確認しないと行わない児童が出てきてしまう不安とそれはその子の進度だから自由とありますが、わからない、やらない児童をどこまで救っていけばいいのかわからず....

---

自分で学習の計画を立てて、自分に合ったやりかたを実践できていると思います。そういったことが苦手な児童の配慮が求められると感じました。

---

やったことがないのでわかりません。これから、勉強します。

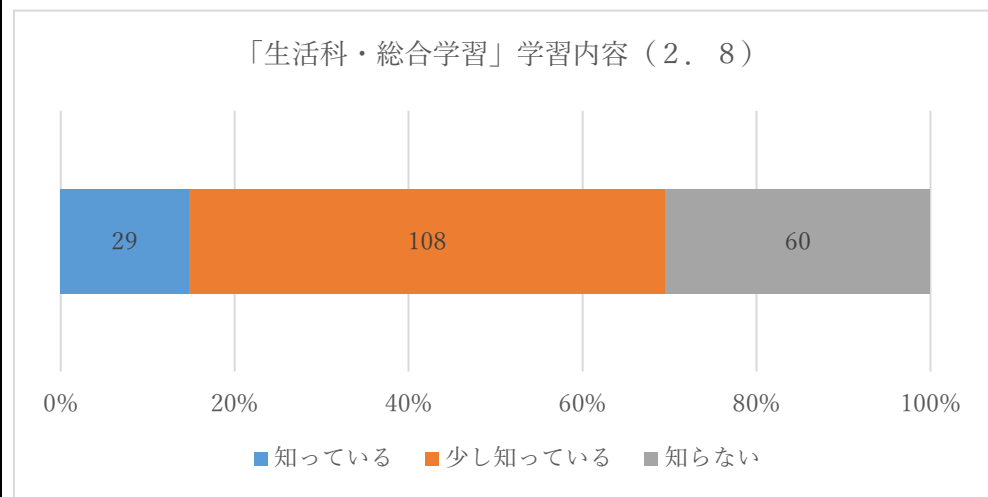
---

非認知能力が必要な現代では、必要だと思う。自由進度によって興味関心や自己調整能力が高まると感じるためです。

---

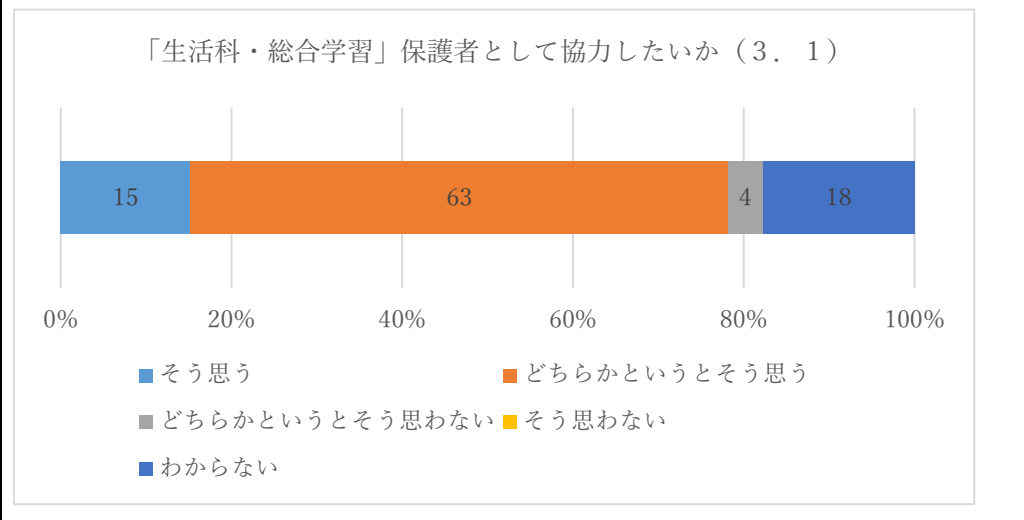
生活科・総合的な学習の時間①

保護者 「生活科（１・２年生）」や「総合的な学習の時間（３～６年生）」の取り組みについて、お子様がどのような内容の学習に取り組んでいるか知っていますか



生活科・総合的な学習の時間②

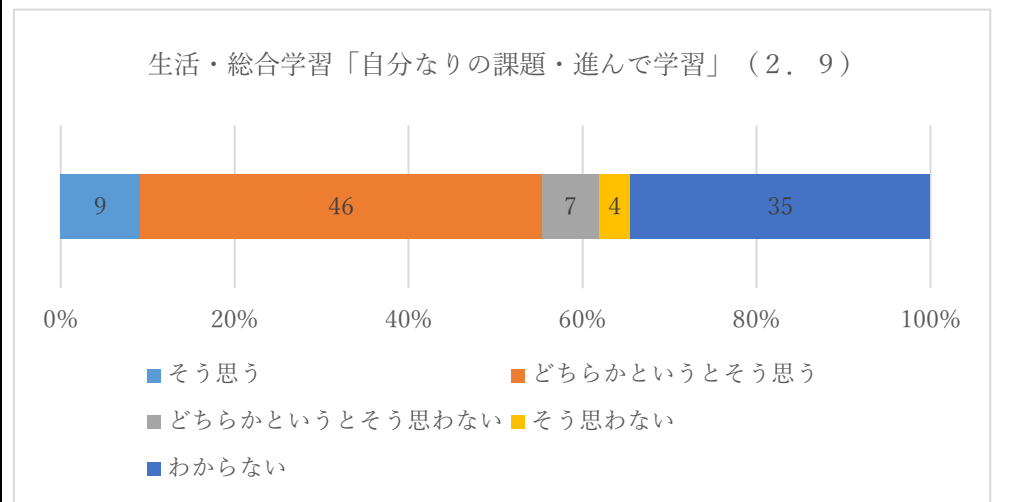
保護者 「生活科（１・２年生）」や「総合的な学習の時間（３～６年生）」で、地域を教材とした取り組みを進めていますが、保護者としても支援や協力をしたいと想いますか。



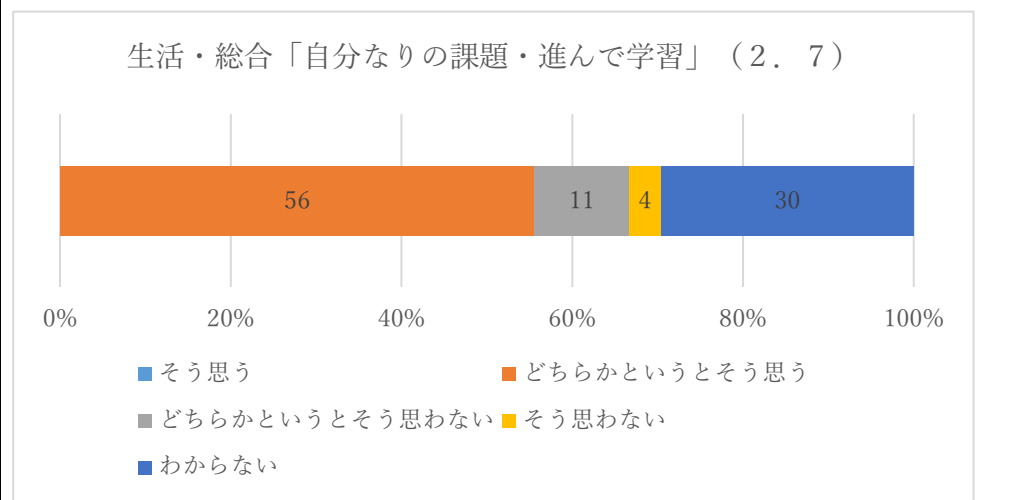
考察 協力する意思はあるが、仕事の関係等により困難であるとの意見が多く寄せられた。支援の日程や支援内容が早く分かれば対応できるとの意を多くいただいたことから、教育課程を早期に確立し、保護者・地域に対して支援の募集を計画的に発信することが必要であると考え

生活科・総合的な学習③

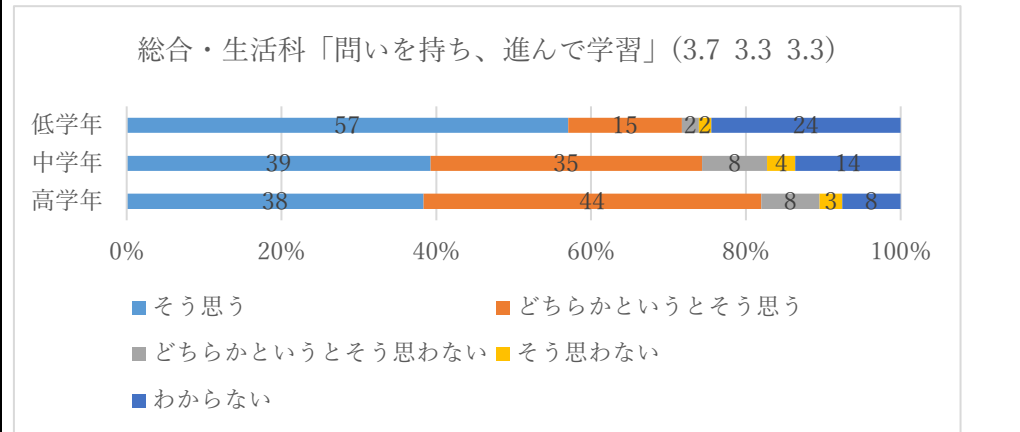
保護者 「生活科（１・２年生）」や「総合的な学習の時間（３～６年生）」の取り組みについて、お子様は自分なりの課題や疑問をもち、解決に向けて学習を進めていると思いますか



教員 「生活科」や「総合的な学習の時間」の取り組みについて、児童は自分なりの課題や疑問をもち、解決に向けて学習を進めていると思いますか。



児童 「総合的な学習の時間（生活科）」の取り組みについて、自分なりの課題や疑問をもち、解決に向けて学習を進められていると思いますか。



考察  
生活科・総合的な学習の時間については、保護者に対する学習内容や意義の周知が不十分であるため、肯定的な回答が得られていないと考える。児童に関しても、自ら問いを持つ学習活動という経験が十分でないため、根気よく取り組み、自ら問いを持ち、解決に向けて進んで学ぶことのできる姿勢を育んでいきたい。  
高学年では、肯定的評価が８割を超えている。職員からは不十分に見える。子ども達にとっては各自の頑張りが実感できているということである。この実感をさらなる意欲・成果につなげられるよう取り組んでいきたい。

生活科・総合的な学習 保護者意見及び校長回答

生活科や総合的な学習の時間についての、感想や意見を記入してください	
仕事のない日は協力したいです。	今後ともよろしくお願いいたします。
シャボン玉制作のときは、とても喜んでいたので、シャボン玉ができそうな物を家の中で散策しました。 そういった様子を見ると、自主的な学習になっているように感じます	今後ともよろしくお願いいたします。
楽しく学んでいると思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
一年生の生活科はシャボン玉など、子供の興味を引くものがありとてもいいと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
楽しんでいるようで安心しております。ありがとうございます。	今後ともよろしくお願いいたします。
地域の方のご協力感謝しております。ただ、どこのどなたに教わっているのかわからないことが多く(1年時の昔遊びなど)、そこが不安な面もあります。	町会や地域活動でしっかりとした実績のある皆さんにお願いしていますので、ご安心ください。
よくわかりません。	
どういう意図で行っているのか、初めて耳にしたのでわからない。 地域に合わせた学習が意味のあるものなのか、もっと大きく括ってみてもいいのではないだろうか。	今の日本社会の最大の課題は地域再創成です。柏のような都会に見えますが、自分たちの足下の課題を見だし、解決や考えていく過程を通して、その子なりの課題解決学習を通じて実感のある学びにしていけることが大切と言われています。 そういう取り組みとご理解ください。
様々な体験ができるので意義があるの思っています	今後ともよろしくお願いいたします。
保護者として、色々と協力したいと思うが、仕事の休みをとるために、もう少し早くお声がけしていただけると有り難いです。	計画的に案内をして参ります。
どのような学習をしているのか、よくわかっていません。学年ごとの取り組みや1年間の学習予定など、より具体的な情報をいただけると嬉しいです。	職員室前の掲示物などをごらんいただけると幸いです。是非、教育ミニ集会にご参加いただけるか、支援ボランティアで参加いただけると、より一層わかると思いますので、よろしくお願いいたします。
調べ学習に楽しく取り組んでいるようです。ありがとうございます。	今後ともよろしくお願いいたします。
地域との関わりは継続していただきたい	今後ともよろしくお願いいたします。
身近な地域のことを知る機会があるのはありがたいです。	今後ともよろしくお願いいたします。
あまり詳しくは聞いていないのでなんとも言えません	今後ともよろしくお願いいたします。

<p>先日の授業開放日にて、ゴミの分別の授業を見学させていただきました。</p> <p>普段は“ママーこれは黄色？(燃えないごみ)”と聞いていた娘が、“これはピンクの袋だよね？”と、家でも聞き方が変わって来ました。</p> <p>また、私が服や段ボールをまとめていると、“これは資源？”“こっちは不燃？”と会話が弾んでいきます！</p> <p>分からない時は親子共々ゴミの表を見たりしています。</p> <p>子供自身が、ゴミに対して分別の意識を持ってくれた事により、リサイクル出来るものはリサイクルするよう弟や妹に呼びかけてくれたりしていて、学びが日常生活に直結しているのはとても良いなと思いました。</p>	<p>日常生活に学びが活きているという報告をいただき、大変うれしく思います。</p> <p>勉強が学校で終わることでは、今後の世の中を構築する力にはなりませんので、このような姿につながる学びを増やしていきたいと思います。</p>
あまり家で授業の内容まで話してくれていなかったなので、知りませんでした。	今後ともよろしくお願いいたします。
地域について知ることはとても良いと思う。	今後ともよろしくお願いいたします。
なかなか平日の支援ができないため申し訳ないです。協力してくださる地域の方々、保護者には感謝します。	今後ともよろしくお願いいたします。
日によって、取り組む学習時間を調節出来るのは良いが（習い事がある時など）、十分に時間が取れる日でも短時間で終わらせてしまう事がある。	一人一人の状況に合わせて取り組みが深化していくとよいと思います。
地域の事を学ぶのはとても良い事だと思うので引き続き期待します	今後ともよろしくお願いいたします。
教科書が学校にあると分からない。	教科書の無い学習ですので、学校独自に各校が取り組んでいます。
お米プロジェクトの話を自宅でしてくれています。	今後ともよろしくお願いいたします。
稲を植えて成長している様子やそこに生息している生き物の話など楽しそうに話してくれました。	
生活に必要な身近なことをテーマにしているので、とてもよいと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
協力できる事があればしたい。	
上記の協力に関しては自分の子供の学年のお手伝いであれば協力したい気持ちはある。	今後ともよろしくお願いいたします。
自分の地域について勉強できて、地域の方も協力して頂いて、いい経験ができていますなと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。



子どもが意欲的に楽しんでいるようなので良いと思う。子どもの取り組む姿を何かしら把握できるといいです。	ホームページからできる限り発信しています。担任からの発信も検討していきたいと思います。
よくわからない	
総合の授業でグループで話し合いをするときなど、真面目に取り組んでいる生徒がいる一方で、話を聞かない、遊んでいる、人任せなど和を乱す生徒がいるとも聞いている。 国の学習指導要領で定められているとはいえ誰の何のための授業なのか、と考えてしまう。	課題解決型、探究型の学習であるため、一人一人の興味の差が学習中の姿勢に見られると思います。担任とも話し合い、一人一人が切実な課題意識を持てるように調整しながら進めて参りますので、よろしくお願いいたします。
自分の住む土地の歴史や行事を通して学習に反映していく事は良い事と感じます。  1年を通して行なっているようですが、どのような事をその時にしているのか、時々学校からの発信があると家庭でも足並みを揃えられると思います。	学校からの積極的な発信をして、協力していただける保護者の皆様を増やしていきたいと思います。
そもそもあまり理解できてないです。	今後ともよろしくお願いいたします。
自ら調べたり、質問してきたりと自主的に取り組む姿が見られました。	今後ともよろしくお願いいたします。
調べ学習は好きなようで、楽しく学んでいます。考える力が身につき、また興味の幅が広がるよい学習だと思います。	今後ともよろしくお願いいたします。
地域に根付いた学習で、子どもたちが問題をもって取り組む様子はとても素晴らしかったです。 ただ、すごく時数が多くとられているので、他教科にしわ寄せがいないか心配です。	時間数の管理はしっかりと行っておりますので、ご安心ください。また、新学習指導要領に向けて、総合的な学習の充実が求められています。各教科との連携を考えながら、充実した学びになるよう工夫改善をして参ります。

## 生活科・総合的な学習 職員意見

大まかなテーマが決まっているので、問いを考えやすかった。自分事として考えることで、児童も意欲的に課題に取り組みやすいと感じる。

まだわかりません。

学校以外の方と関わることで、視野が広がると思うので子どもなりの自由な疑問があつてよいと思いました。

ボトムアップされたものではないので中身伝わらない。

概ね意欲的に活動している。カリマネという点では、各教科における単元のつながりにも意味があり、大幅な改革はなかなか難しい。

今年度の軸である農業絡みの総合と日立財団の2本立ては、正直かなり過密スケジュールで辛いです。再考の余地ありだと思います。

総合の学習を自分事として考えて、問いを自分からもてるように導くことが難しいです。

総合学習では、ゴールがはっきりしているので子どもは見通しをもって学習できている。ただし、自分で問いをつくるのはまだ難しく、自分たちでもっと発案し行動してほしい。そのための手立てをどうするかが今後の課題であり、成長に期待したい。

自分自身が明確なゴールについて理解できていない部分があるため難しく感じています。

2学期以降本格的に始まるので、これから見ていきたい。

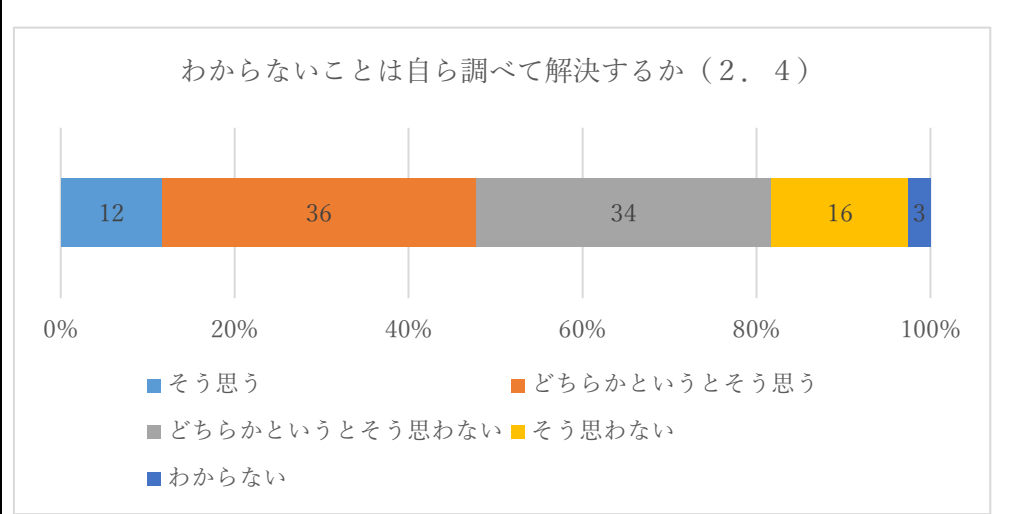
一つ一つ学習を深く学ぶことができている。

地域の方にもご協力いただくことで、より学びを深められていると思います。

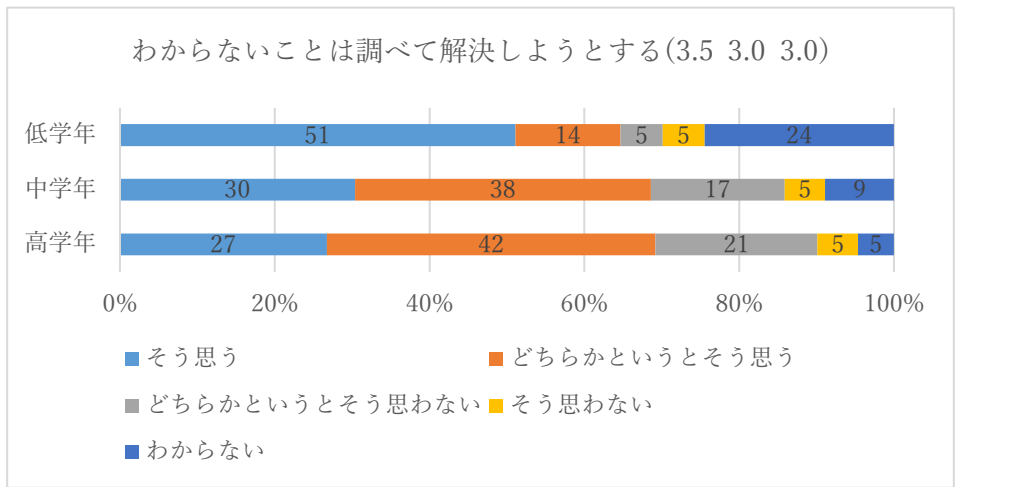
教師側の課題の持たせ方で、進んでいく学習なので課題の持たせ方が大事だと思う。そこを勉強していきたい。

学習全般①

保護者 お子様は、わからないことがあると自分で調べて解決しようとしていますか

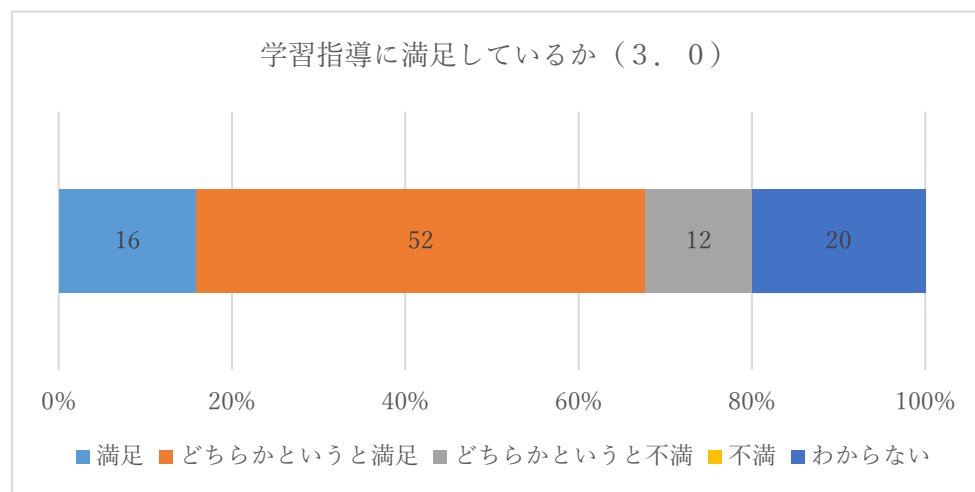


児童 児童は、わからないことがあると自分で調べて解決しようとしていますか

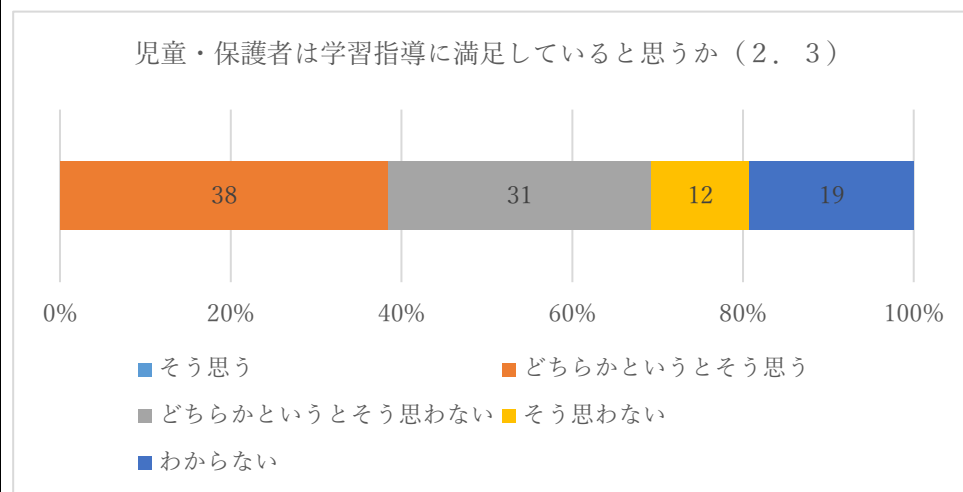


## 学習全般②

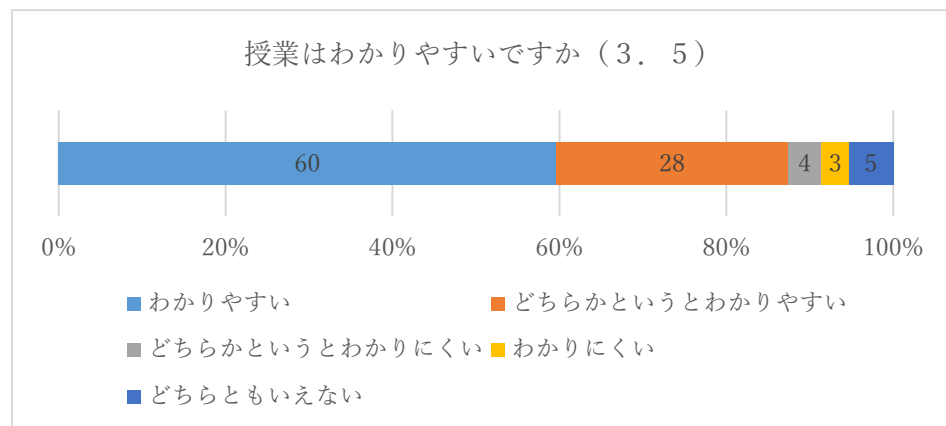
**保護者** 学習指導全般（学習進度・授業のわかりやすさ・学力の定着度等）に満足していますか。



**教員** 児童・保護者は、本校の学習指導全般（学習進度・授業のわかりやすさ・学力の定着度等）に満足していると思いますか



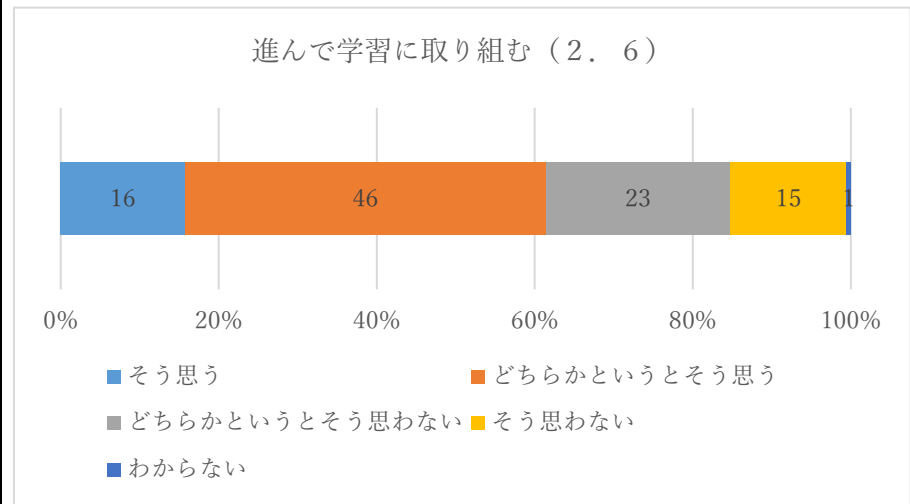
**児童** 授業はわかりやすいですか



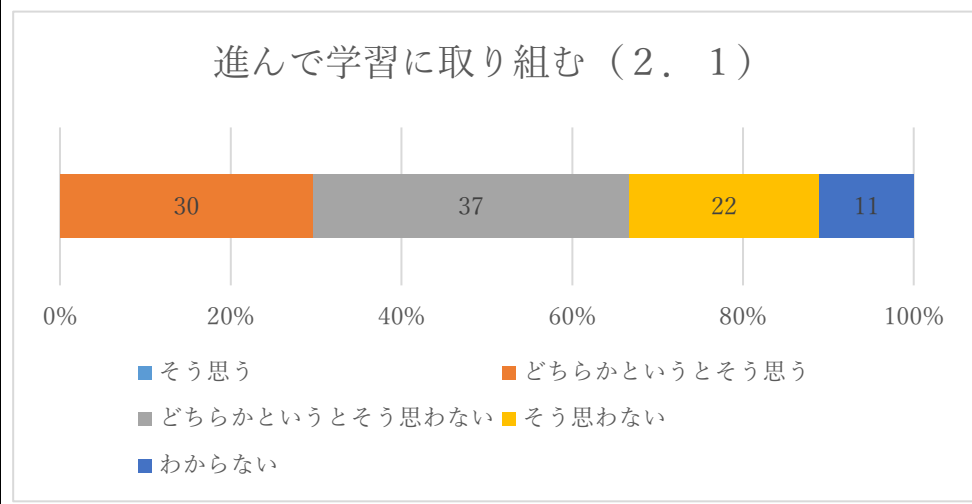
授業のわかりやすさの項目については、保護者評価で約70%、児童評価で約90%以上と、高い評価を得ている。自由進度や教科担任等の新しい試みを多く実施している中では、かなりの高評価といえる。今後は、これが「学習意欲」や「学習理解」「自ら問いを立て進んで解決する態度」につながるよう工夫改善を行う。学年担任制への戸惑いや、自由進度の取り組みの難しさ等から、職員の評価は極めて低いものになっているが、児童や保護者は本校の学習指導を肯定的に受け止めていることに自信をもち、現在本校で実施している取り組みをさらに充実させていきたい。

学習全般③

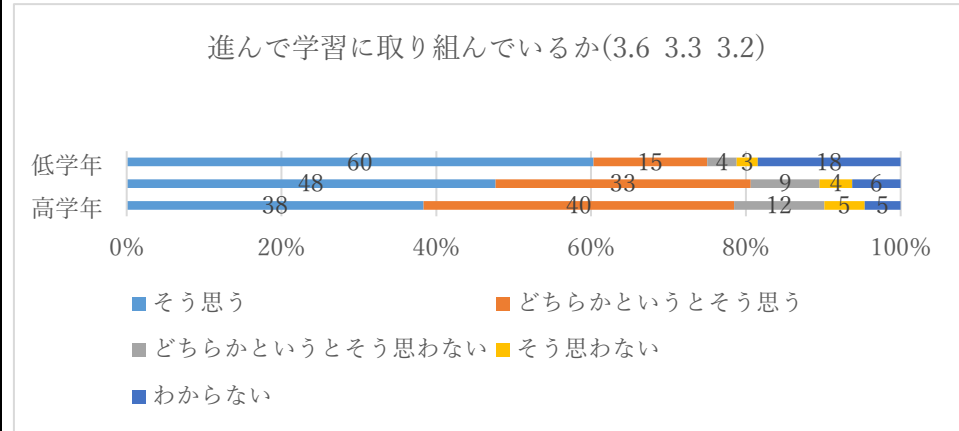
保護者 お子様は、家庭で進んで学習に取り組んでいますか



教員 児童は進んで学習に取り組んでいますか



児童 進んで学習に取り組んでいますか

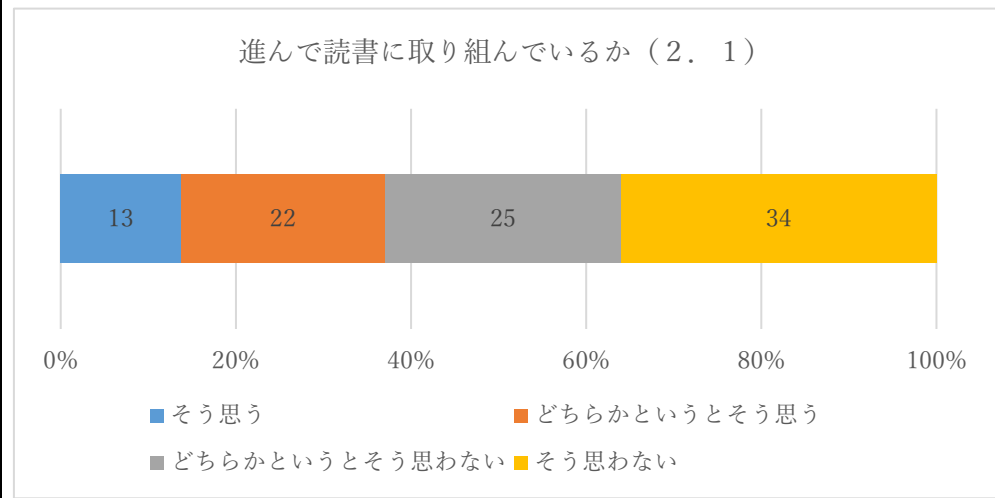


考察

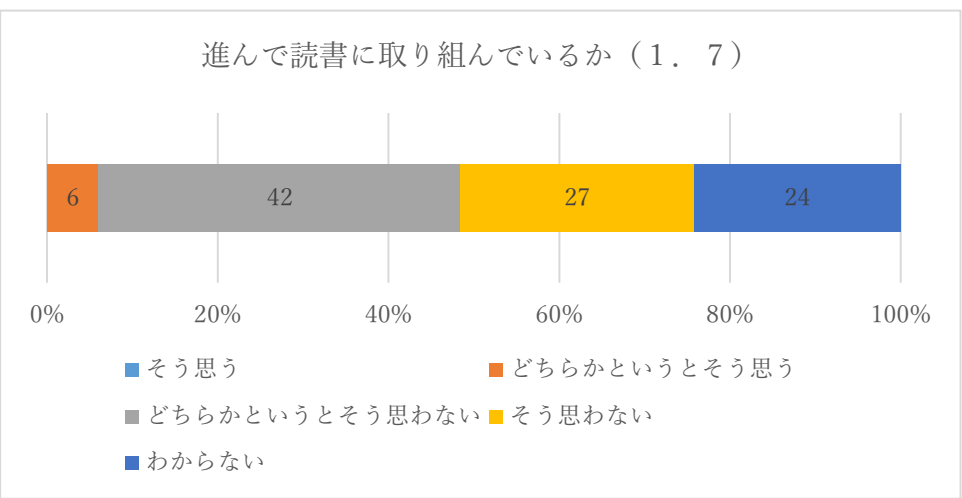
保護者の肯定的意見に比べ、児童の肯定的意見の値が高い。「進んで学習に取り組む姿勢」のとらえ方に違いがある。また、学校と家庭との児童の学習に向かう態度に違いがあるためであると考えられる。各自の課題に対して進んで家庭学習を行う態度を育てる必要がある。

生活習慣①

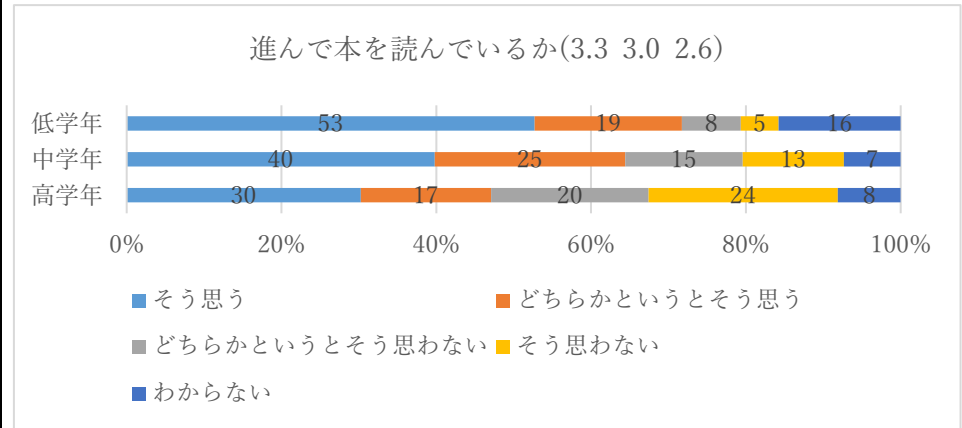
保護者 お子様は、家庭で進んで読書に取り組んでいますか。



教員 児童は進んで読書に取り組んでいるか

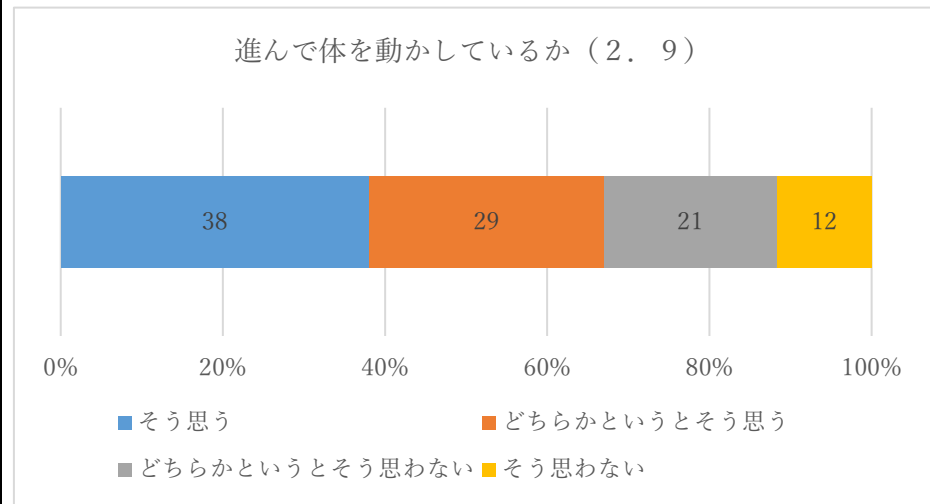


児童 進んで本を読んでいますか

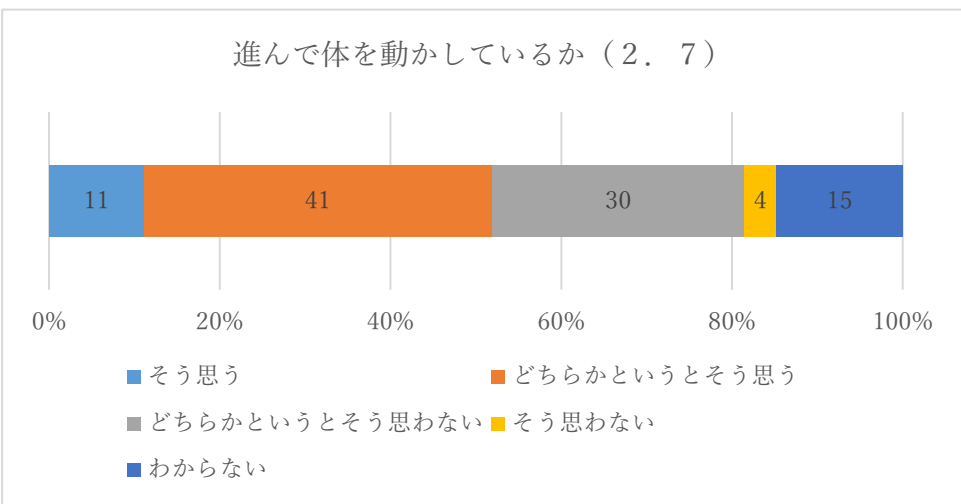


生活習慣②

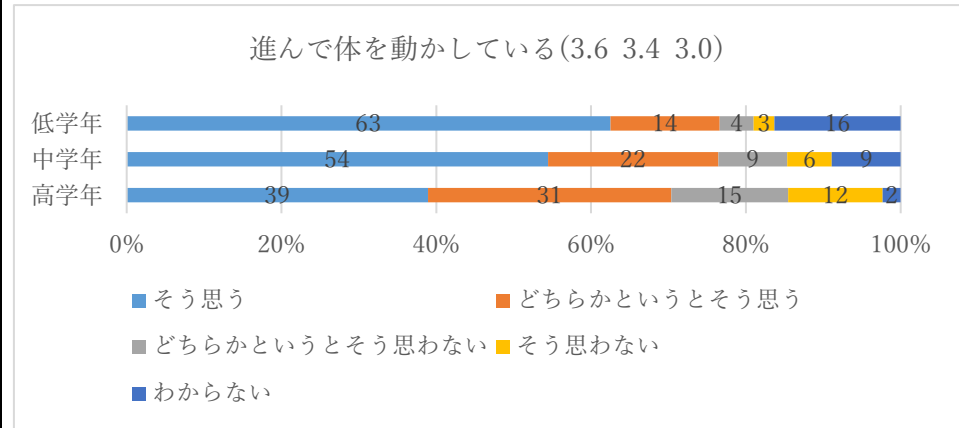
保護者 お子様は進んで体を動かしていますか



職員 児童は進んで体を動かしているか

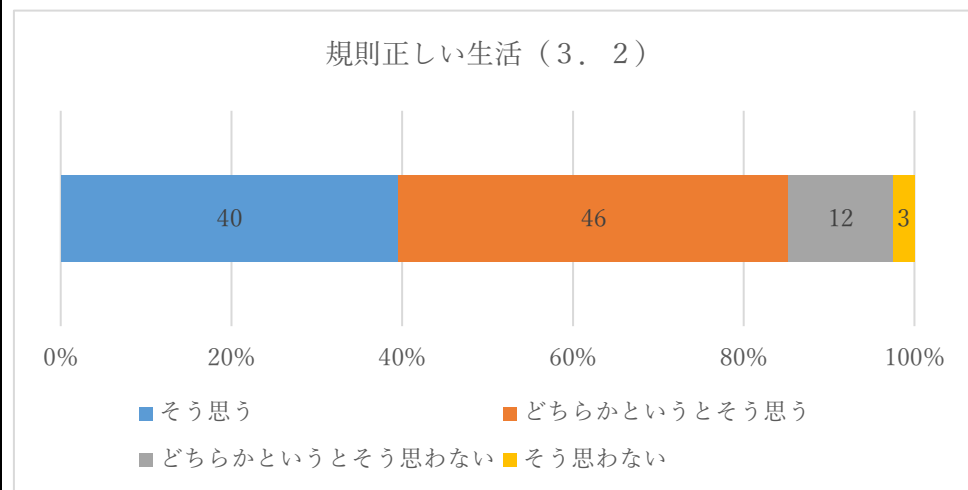


児童 進んで体を動かしていますか

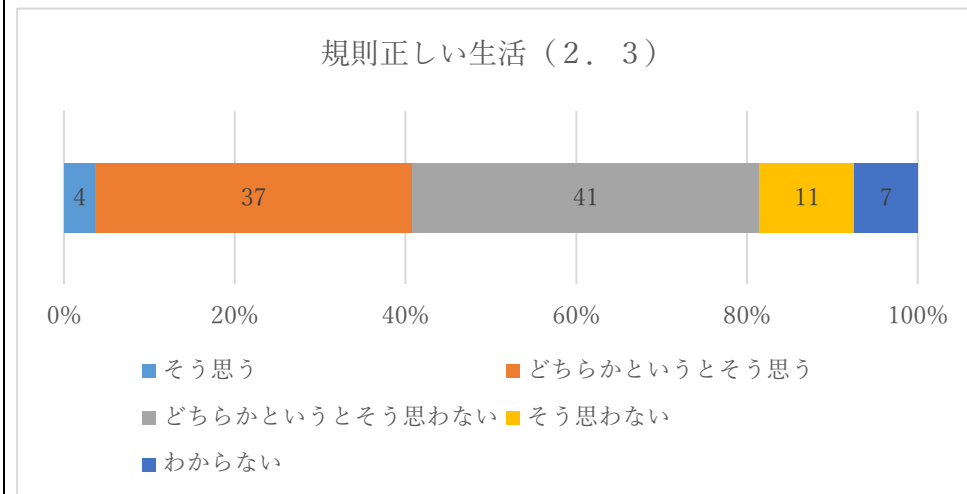


## 生活習慣③

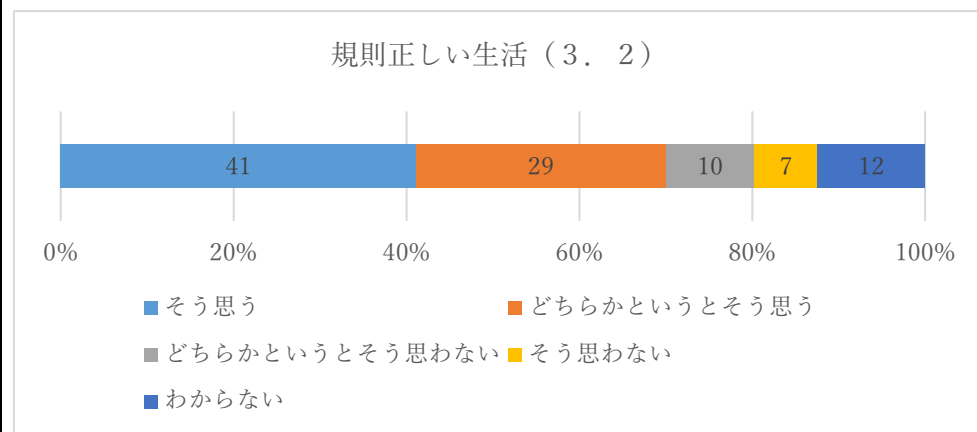
保護者 お子様は規則正しい生活をしていますか



職員 児童は規則正しい生活ができていますか



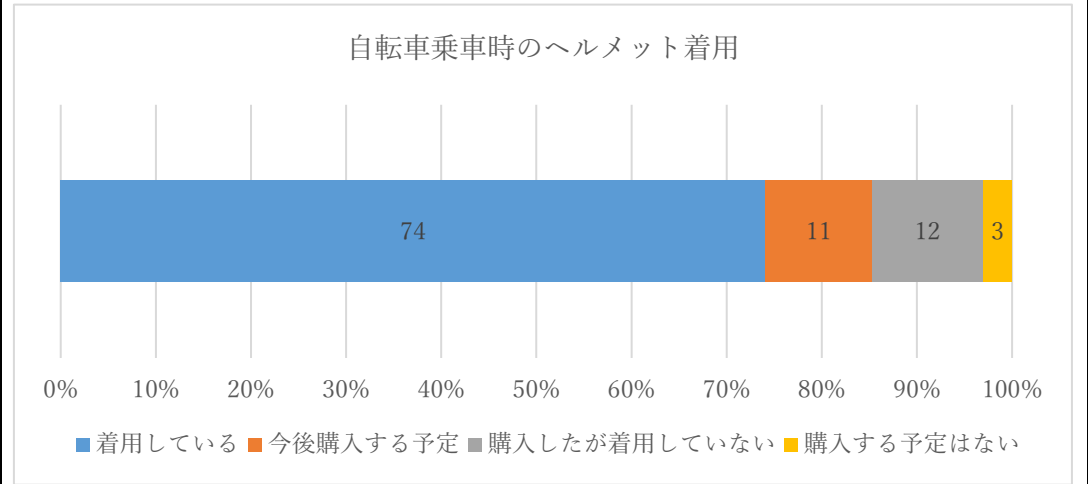
児童 規則正しい生活ができていますか



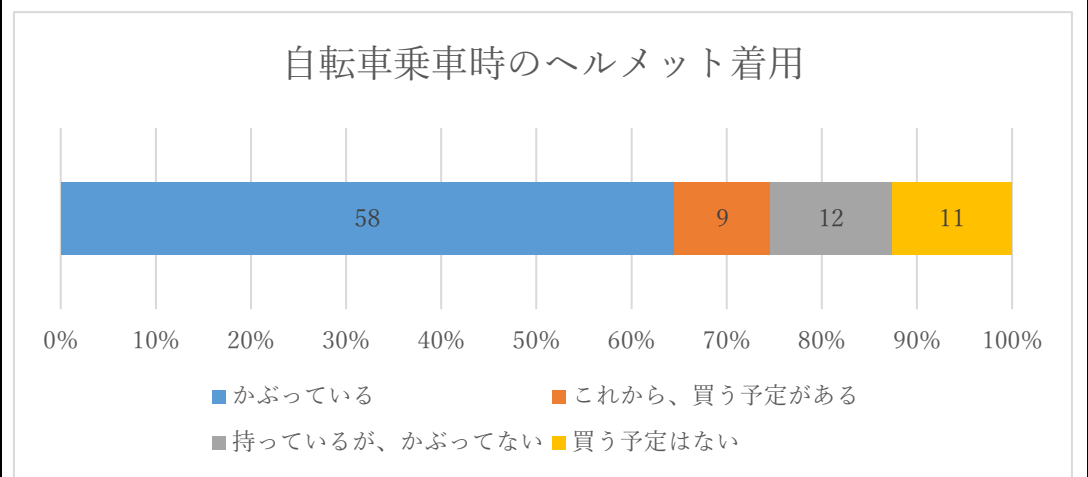


生活習慣④

保護者 お子様は自転車に乗車するとき、ヘルメットを着用していますか

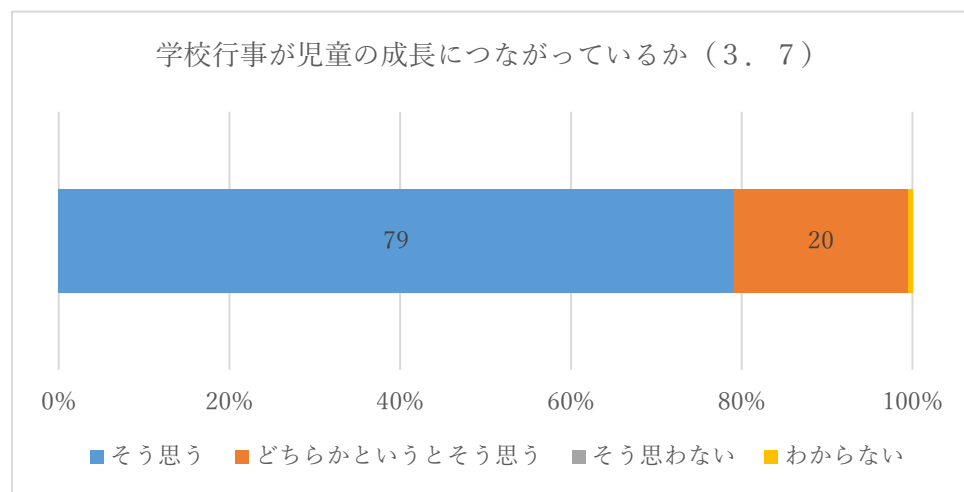


児童 自転車に乗るとき、ヘルメットをかぶっていますか

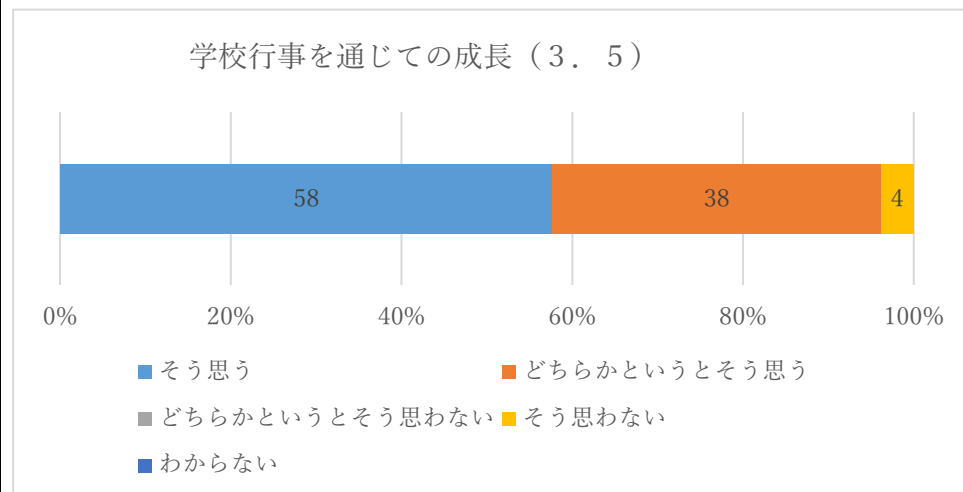


## 学校行事

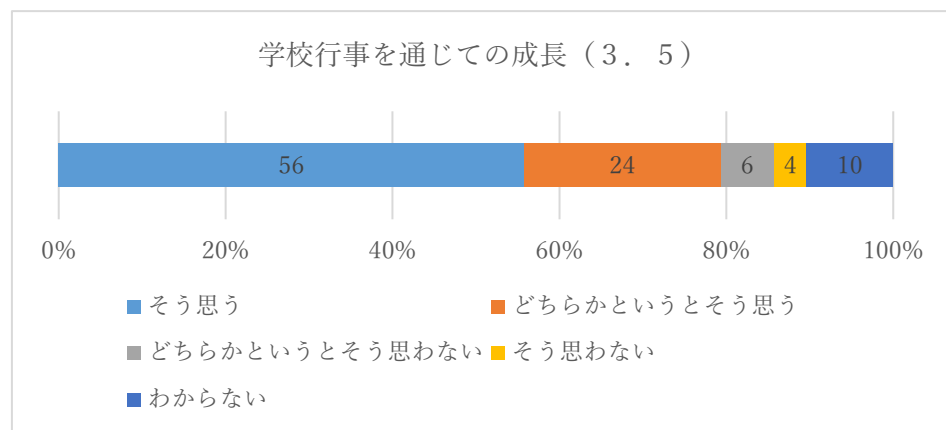
**保護者** 学校行事（運動会・校外学習等）は、児童の成長につながるものになっていると思いますか



**職員** 学校行事（運動会・校外学習等）は、児童の成長につながるものになっていると思いますか



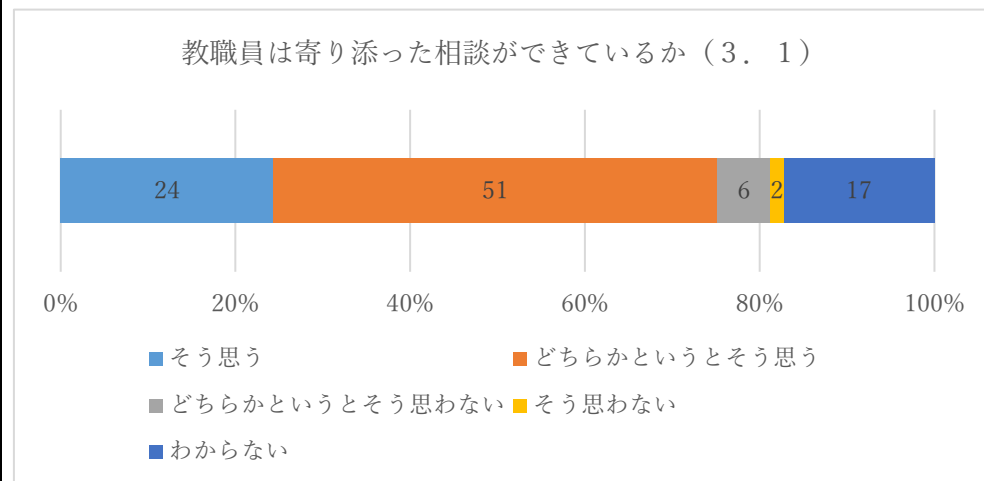
**児童** 学校行事（運動会・校外学習等）を通じて、自分の成長を感じることができましたか



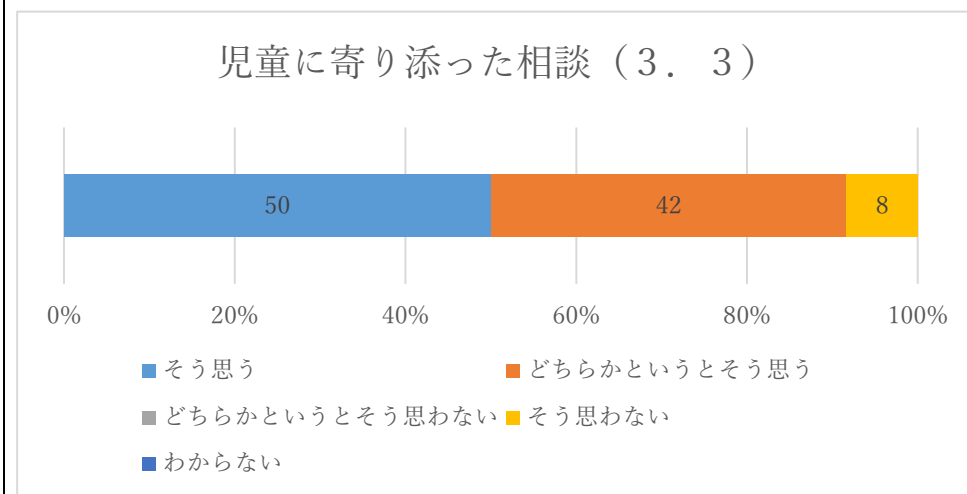
学校行事についての理解は、保護者・児童ともに高い。行事の時期や実施方法を大きく変更していく中で、「児童の成長」を主に据え、より良い実施方法を常に検討し、工夫改善を加えていきたい。

## 児童への寄り添い

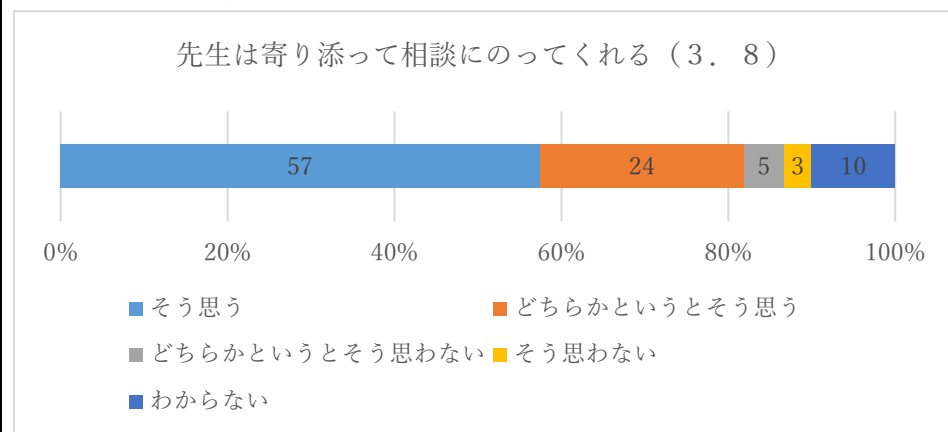
保護者 教職員は、一人一人の児童や保護者に寄り添った相談ができていると思いますか



職員 教職員は、一人一人の児童や保護者に寄り添った相談ができていると思いますか

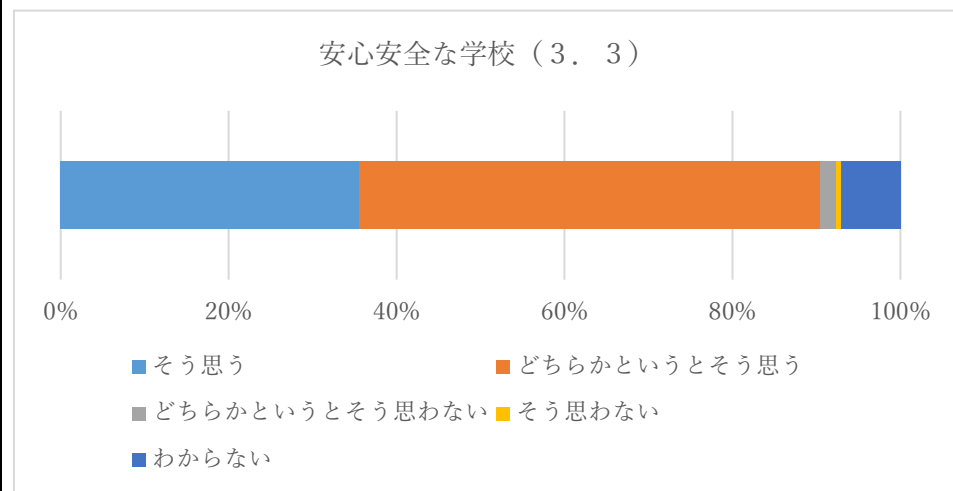


児童 先生は、皆さんに寄り添って相談にのってくれていますか

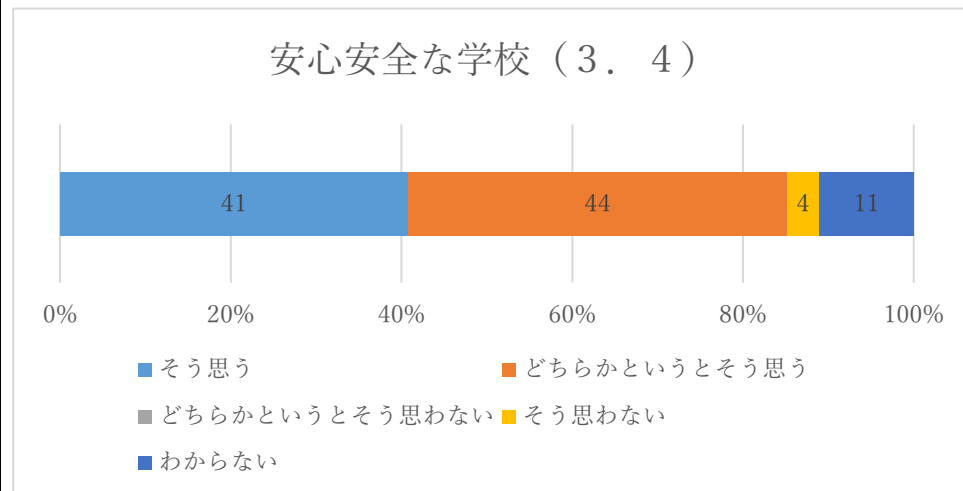


## 学校安全

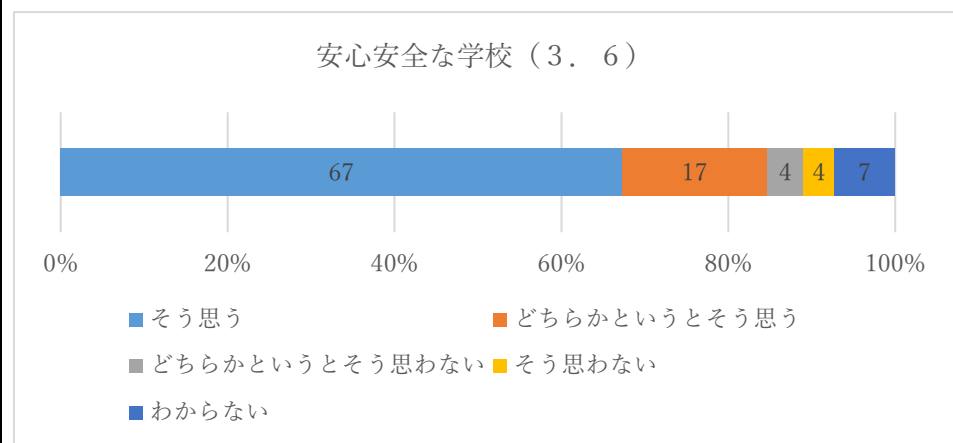
保護者 学校は、安全安心な学校づくりに努めていると思いますか



教員 学校は、安全安心な学校づくりに努めていると思いますか



児童 富勢小は、安全安心な学校だと思いますか



## 保護者 自由記述及び校長回答

今年度のここまでの教育活動について、ご意見がありましたらご記入ください。	
今年度もお世話になります。よろしくお願いいたします	今後ともよろしくお願いいたします。
いつもご指導ありがとうございます。楽しく学校へ通えています。	今後ともよろしくお願いいたします。
1年生ということもあり、不安や心配の気持ちが大きかったのですが、本人から担任の川端先生の話がよくでており、フォローしてくださっている様子や優しく接していただいているのが伝わってきています。大変有り難く思っております。今後ともよろしくお願いいたします。	今後ともよろしくお願いいたします。
特にありません。いつもありがとうございます。	今後ともよろしくお願いいたします。
朝顔がすごく日当たりのいい場所に配置されていて、咲く前に枯れるのではないかと心配でした。昇降口前で良かった気がします。登下校で必ず目にも入りますし、より子どもたちの意欲につながるのでは？と思いました。(いままでは昇降口前だったと聞きました。変更した理由がわかりませんでした。)担任の久保先生は一人一人を大切にしてくださっていて、個人面談で学校での様子をたくさん教えてくださり、家での学習や夏休みの取り組むべきことなど明確になり、家庭と連携して子どもが変わっていきこうという気持ちが伝わってきてとても安心してお任せできます。2学期もよろしくお願いいたします。	従来の昇降口前では、一日中太陽が当たらない場所にある子も居ました。また、休日には自動散水からも遠く、水がかからない子も居ました。 それを改善するために、自転車置き場の一部に自動散水装置を設置して、一日朝夕2回の散水とすべての子に太陽があたる環境を整えました。今後も継続して自動散水ができるこの場所で行って参ります。 尚、お持ち帰りになった時に枯れていたものがありましたが、終業式後の3連休に自動散水場所から昇降口前に移動し、3連休中に水がかからなかったことによるものです。その点の対応をお詫び申し上げます。
先生方が少人数でやっていくための施策、新しい優秀（規律を重んじて、児童に対する犯罪を起こさない）な人材確保、教員という職業の魅力を発信、発信した内容と実際の内容の差異を無くす。ことが、子どものより良い成長につながっていくと思います。	ご指摘のことを厳しい中ですが、達成できるようにして参ります。
2年生のクラスが人数多いです。色々と難しいこともあるかと思いますが、来年はぜひ3クラスを検討していただきたい。狭いと思います。	人員の配置を要望していきたいと思います。
sigfy とメールで両方くるのが煩わしいです。Sigfy だけで通知でよいと思います	今後の対応に参考にして参ります。

教育内容に関しましては、何もありませんが、学校敷地内を学校関係者以外の方々が当たり前のよう通行されていることに疑問を持ちます。地域の方々との交流を重視されてのルールなのだろうが、児童の安全を第一に考えているとは思えません。	本校敷地は、現在も詳しく調べますと久寺家道という道路の上に建っている建物となり、昔からの通り道であったようです。そのまま、この学校が通り道となっている面があります。児童がいる最中は裏門に施錠をしております。不審者については十分に注意をして声かけをしております。
学校としてまたは柏市としてどういう子供が増えたら満足するのかいまいち分からない。色んな子供がいて色んな家庭があつて色んな不平等なことがある世の中で生き抜く力を身につけてもらいたい	おっしゃる通りです。多様性に対応できる教育を行っていきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いします。
運動会の日に、暑い中体操着の名称が見えないように上着を着用して登校しましたが、体操着の名称を書くのをやめて内側のラベル等に記名するようにしてもらえないでしょうか。進級の度に書き換えや縫い直しするのも保護者にはそれなりに負担になっていると思います。	今後の対応に参考にして参ります。
漢字ドリルなどはスマネクだけではなく、昨年までのドリルも学習に必要だと思います。	柏市が導入しているオンラインドリルを十分に活用した取り組みにより、保護者の2重負担を無くしていきたいと考えています。試行錯誤をしておりますが、よろしくお願いします。
漢字の定着度がとても悪く心配です。国語ドリルの導入を再考して頂きたいです。スマネクで漢字や英語の回答が正しく認識されず困る部分があります。	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。紙やノートと併用した活用を推進して参ります。
今後ともよろしくお願いいたします。	今後ともよろしくお願いいたします。
ドリル廃止の意図はなんでしょうか？学年別の漢字、算数ドリルは必要かと思います。漢字50問テスト結果が前代未聞なのは？	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。紙やノートと併用した活用を推進して参ります。
漢字の習熟は実際に書いたほうが定着するので漢字ドリルはあった方が習熟度の生徒間の差が出にくくなるのではないかと想います。	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。紙やノートと併用した活用を推進して参ります。
集会に参加した事ないのですが、ハードルが高く高学歴の親御さんやお子様が、出席するイメージでいます。レジュメやアンケートなら積極的に発言できるのですが、他の保護者の前で発言は角が立つかもなど考えてしまうので、今の所、参加は考えていません。事前にアンケートなどありましたら、ご協力したいのですが…。その場で意見を求められるのが億劫なの	不安に思われることを承知いたしますが、和気あいあいとして自由に話したり、聞くだけの方も多くいらっしゃいます。是非ご参加ください。お待ちしております。

で、そんな人でも意見を言えるアンケート等の機会があるといいのかなと思います。来ないなら、意見を言えないようでしたら、それはそれで受け入れます。	
四年生の漢字ドリルを使った学習をしてほしいです。	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。 紙やノートと併用した活用を推進して参ります。
漢字ドリルは学校で購入して欲しいです。金銭的負担減らすためと言ってましたが、結局家庭で購入しています。スマネク漢字ドリルですが、書き始めと書き終わりが下書きの部分とくっついていればレアスターになります。ちゃんと書いてなくてもレアスター判定になるのは驚きました	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。 紙やノートと併用した活用を推進して参ります。
娘が楽しみにしていたカンドゥーが無くなりとても残念に思いました。	カンドゥーは2年生の校外学習先となりました。 学習に合った校外学習を推進しておりますので、ご理解ください。
今年度から自主学習の機会が増えましたが、まだまだ積極的に学習に取り組むのは難しいと感じている。好きなものについては積極性はあるが、漢字の書き取りや読書、苦手意識のあるもの、単調な反復学習となるものに関しては自ら取り組むことはない。ドリル廃止になりますます文字を書く機会が減ったため漢字の書き取り、丁寧な書き文字の力が圧倒的に不足しているように感じてる。ドリルは長期休暇の課題にする、または希望者だけでも学校で購入できるような選択肢が欲しい。学年担任制についても長期的な評価が必要と思うのでこれから卒業まで続いたとしても評価は難しいと感じている。なにかトラブルがあったときに対応がスムーズに行われるかの不安はある。	スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。 紙やノートと併用した活用を推進して参ります。  様々な取り組みについて、今後も状況報告をしながら、保護者や地域の皆様と一緒に教育を創っていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。
教科書が学校にあると学習内容がパソコンで調べないと分からないのが不便	教科書の持ち帰りについては、今後も検討課題として参ります。
休憩時間にクロムブックの使用は控えさせてほしいです。画面と向き合っただけで、友達とコミュニケーションをとる時間が減っていると感じます。また、画面に集中しすぎて、頭が休まらずかえって授業に集中できなくなることが心配です。	クロムブックの利用については、今後の検討課題として参ります。

<p>ぜひ算数ドリルと漢字ドリル、宿題のプリントを復活させて頂きたいと思います。</p>	<p>スマネクによる定着を図る方法を1学期をかけて試行錯誤して参り、先日方法についてご案内したところです。</p> <p>紙やノートと併用した活用を推進して参ります。</p>
<p>今季からの取り組み（学年担任制など）メリットばかり取り上げられているがそんな事は別に知りたくない、実際やってく中で起きているデメリットに対しても公表してほしい。一番知りたいのはそのデメリットに対してどう学校が解決しているのかがわかればみんな理解出来ると思う。</p>	<p>現在、メリットデメリットを把握しているところです。メリットについては、前任校や近隣校におけるメリットです。本校においてどのようなか、今後にお知らせしていきますのでよろしくお願い致します。</p>
<p>6 学年の担任の先生方には本人の悩みや問題に迅速に解決に向け対応していただいて本当に感謝しております。今本人は更なるストレスにより音声チックを発症しています。夏休み明けにまた相談することもあるかと思いますが今後ともよろしくお願い申し上げます。</p>	<p>一人一人の状況に合わせた対応をして参りますので、躊躇無くご相談ください。</p>
<p>毎日ご指導、ありがとうございます。ここ数年は、いろいろな取り組みをされていると感じます。初めての事は不安な事も多く心配な点もありましたが、保護者や地域全体で子どもたちを見守って行く為にも、もう少し学校からのいろいろな発信があると、保護者の目にも止まり、知ってもらいたい事、共用したい事をより身近に感じてもらえと思いました。</p>	<p>学校ホームページ等で発信しているつもりですが、さらに充実した発信に心がけていきたいと思います。</p>
<p>児童一人一人の情報の共有や秘密の厳守に取り組んでいただきたい。また、市で試験的に実施している放課後や夏休みの居場所を富勢でも実施していただきたいです。</p>	<p>新たな試験的な取り組みは富勢小発で市内に広げて参ります。次年度は1/3の学校の実施する予定となっています。</p>
<p>6年生になり、何度か先生方からお電話いただいております。お忙しい中、有難うございます。学年担任制に対しネガティブな印象がありましたが、3名の先生方の連携がうまくとられている印象で、安堵しております。過渡期で大変かと存じますが、今後ともどうぞよろしくお願い致します。</p>	<p>ありがとうございます。先生たちも努力して、子どもにとってよい仕組みを考えて取り組んでおりますので、今後ともよろしくお願い致します。</p>
<p>日々の先生方のご指導に感謝いたします。これだけ大きく流れが変わっていくなかで、子どもたちが安心して学校に行くことができることに、感謝しかありません。今後の要望として、新しい取り組みをすることに、反対するつもりはありませんが、学年担任制や自由進度学習といった一年を通して変わるような大きなことは、事前の説明が欲しいです。また事後報告の後のアンケートではなく、可能な範囲で保護者の声にも耳を向けて頂きたいです。よろしくお願い致します。</p>	<p>ご理解とご協力ありがとうございます。できる限りの努力をとおして、保護者の皆様と協調しながら進めていけるようにして参ります。今後ともよろしくお願い致します。</p>



<p>教育活動とは別件となりますが、子ども自身が改善してほしいと思っている事として、体育の授業の前後で使用する更衣室を改善してほしいそうです。部屋がとにかく暑くて狭くて苦痛だそうです。2 学年同時に着替えることも多々あるようで、部屋の入室時に気を遣って休み時間内にうまく着替えられないこともあるようです。酷暑と言われている中、子どもたちの安全を第一に考えなければならない状況でエアコンの設置されていない部屋で寿司詰め状態のような環境で着替えさせるのは安全で安心な学校作りとは程遠いように感じます。先生方はその状況を体験されているのでしょうか。実際に運動後の着替えを体験された上で更衣室として高学年の体が大きくなってきている学年にあてがうのであればその場所でなければならない理由を子どもにも保護者へもわかるようにしっかりと説明していただきたいです</p>	<p>ご指摘の内容は、市教委にも報告して改善に結びつけられるようにしていきたいと思います。</p> <p>子供たちの着替えスペースについては、柏市全体の学校が遅れていると感じています。今までのように空き教室を活用する方法では、学習方法の多様化により、様々な場所が必要となる中、着替えで使うために学習で使えないという本末転倒の状況が起きています。</p> <p>元々、水泳の時の更衣室として建設されていた更衣室を、年間更衣室として、数百万の予算を投入して、整備しました。 空間としても最大限利用できるように改装もしました。</p> <p>空調設備の設置により、ご指摘の改善は図って参りたいと思いますが、今後の動向については、すぐにできることではありませんので、設置した換気扇等を活用していきたいと思います。</p>
--	--

## 職員自由記述

意見はありません。意見が言えるようにもっと深く富勢を知る1年にしたいと思います。
職員の意見を集約して学校運営を行うことが必要不可欠だと思う。今現在としては真逆。
授業準備のための時間の確保がなかなか難しいので努力していきます。
全体的に色々試していて良いと思う。今後、良い意見も悪い意見も全てを参考にして、また地域柄というものもあるので、それも含めて、どうブラッシュアップしていくかが課題だと思います。